

平成 24 年度

富山県教育委員会重点施策

平成 24 年 4 月

富山県教育委員会

目 次

平成24年度富山県教育委員会重点施策	1
平成24年度富山県教育委員会重点施策の体系	2
I 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援	
1 地域の教育力の充実	11
2 家庭の教育力の向上	12
3 県民みんなで育てる教育の推進	13
II 学校教育の充実	
子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進	
1 確かな学力の育成	17
2 社会で生きる実践的な力の育成	20
3 教員の資質向上	23
子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進	
1 豊かな心と健やかな体の育成	28
2 少人数教育と校種間連携の推進	35
3 魅力と活力ある学校づくり	36
4 特別支援教育の充実	39
III 生涯をとおした学びの推進	
1 多様な学習活動の支援	42
2 県民の学習を支える基盤整備	43
IV 伝統文化の保存・継承	44
V スポーツの振興	
1 県民がスポーツに親しむ環境づくり	46
2 学校等における体育・スポーツの充実	47
3 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成	49
4 スポーツを支える人材の養成及び活用	51
平成24年度富山県教育委員会主要・新規事業	53
参考資料 室課別予算の概要	61

富山県教育委員会の機構

平成 24 年度富山県教育委員会重点施策

～富山スタンダードの更なる推進～

富山県教育委員会は、

- 人間の生き方を考える**優れた知性**の育成
- 自然と芸術・文化に親しむ**豊かな心**の育成
- 風雪に耐えて生きぬく**たくましい体**の育成

を富山県教育の基本目標に掲げ、児童生徒が、学校教育を通じ、友人と切磋琢磨するなかで豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、将来にわたってたくましく生きる力を身につけること、また、県民誰もが一人ひとりの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じた学習や文化・スポーツ活動に親しむことを目指す。

平成 24 年度における教育施策の体系については、平成 33 年度を目標年次とする新たな富山県総合計画がスタートすることを踏まえ、総合計画の政策体系との整合性を図り、

- 1 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援
- 2 学校教育の充実
 - (1) 子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進
 - (2) 子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進
- 3 生涯をとおした学びの推進
- 4 伝統文化の保存・継承
- 5 スポーツの振興

とすることとした。

今後とも、本県の優れた教育を引き継ぎながら、富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取組みや環境整備である「富山スタンダード」をさらに推進し、家庭、学校、地域等が一体となって質の高い教育を創りあげる。

具体的な施策については、**少人数教育の充実、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成、県立学校教育振興計画の着実な推進と教育環境の充実、家庭や地域の教育力を高め活かす教育の推進、「ふるさと教育」の推進、競技力向上対策**などに重点を置き、諸施策を講じることとしている。また、生涯学習やスポーツも含めた本県が目指す富山ならではの教育の姿や施策の方向性などを示す「富山県教育振興基本計画（仮称）」を策定し、普及・啓発を図ることとしている。

これらの施策の実施に当たっては、市町村教育委員会をはじめ、関係機関、諸団体等と協力しながら、学校・家庭・地域の相互の連携のもとに、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めるものとする。

平成24年度富山県教育委員会重点施策の体系

優れた知性

豊かな心

たくましい体



- ・ 教育振興基本計画の策定 (2,000)

● 学校教育の充実

▶ 子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進

〔確かな学力の育成〕

- ・ とやま型学力向上総合支援事業 (14,940)★
- ・ とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業 (23,000)★
- 高校生とやま英語表現ハンドブック作成活用事業 (6,489)★
- とやまの高校グローバル人材育成促進事業 (4,400)
- ・ とやま科学オリンピックの開催 (8,000)★
- とやまの科学教育推進事業 (4,100)★

〔社会で生きる実践的な力の育成〕

- 高校生郷土史・日本史学習試行事業 (8,800)★
- 高校生ふるさと文学モデル教材作成活用事業 (1,000)★
- ・ ふるさと教育推進事業 (2,500)★
- ・ 高校生インターンシップ制度推進事業 (415)
- ・ 就職支援アドバイザー配置事業 (9,500)

〔教員の資質向上〕

- ・ 教員人材確保事業 (1,487)
- ・ 教師の学び支援塾事業 (3,000)★
- ・ 教師力向上支援事業 (4,000)★
- ・ 富山型教員養成プログラム研究開発事業 (500)★

● 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援

〔地域の教育力の充実〕

- ・ 放課後子ども教室推進事業 (42,000)
- 公民館親子ふるさと自然体験事業 (5,000)★

〔家庭の教育力の向上〕

- とやま親学び推進事業 (13,000)★
- ・ 家庭教育総合相談事業 (8,015)
- ・ 家庭教育かわら版事業 (3,600)★

〔県民みんなで育てる教育の推進〕

- ・ 富山大学との連携(学びのアシスト等) (18,637)
- 実践的防災教育総合支援事業 (5,000)

● 生涯をととした学びの推進

〔多様な学習活動の支援〕

- ・ 県民カレッジ本部・地区センターの運営 (69,481)

〔県民の学習を支える基盤整備〕

- ・ 生涯学習情報ネットワーク事業 (6,610)
- ・ ICT活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業 (10,701)
- 県民カレッジ高志の国文学探究講座事業 (1,500)

豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、たくましく 生きる力を持った“富山の子ども”を育む

★ は富山スタンダード
：富山ならではの質の高い教育を行って
いくための特色ある取組みや環境整備

(平成24年度当初予算額:千円)

▶ 子どもの健やかな成長を支え元気を 創造する教育の推進

〔豊かな心と健やかな体の育成〕

- ・ スクールカウンセラー配置事業 (119,836)
- ・ いじめ総合対策事業 (28,195)
 - ・ いのちの教育総合支援事業
 - ・ スクールソーシャルワーカーの派遣
 - ・ ケースアドバイザーの派遣 ★
- ◎ 新 いじめ防止・解消対策支援事業 ★
- ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 (17,328) ★
- ☒ 全国高等学校総合文化祭富山大会
推進事業 (193,600)
- ◎ 新 学校給食モニタリング事業 (2,000)
- ◎ 新 放射線に係る専門家派遣事業 (2,000)

〔少人数教育と校種間連携の推進〕

- ・ 少人数教育推進事業(小学校) (86,793)
- ◎ 新 小学校・学びサポート講師配置
事業 (27,701) ★
- ・ 小学校専科教員等配置事業 (81,414) ★
- ・ 中1・35人学級選択制導入事業 (30,944) ★
- ・ 中1学級支援事業 (23,230) ★
- ◎ 新 高大連携未来を拓く人材育成事業 (1,500) ★
- ◎ 新 幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業
(1,000) ★

〔魅力と活力ある学校づくり〕

- ・ 県立学校教育振興計画の推進 (1,600)
- ☒ 高等学校建設事業 (2,639,309)
- ☒ 高等学校校舎等リフレッシュ事業(617,000)

〔特別支援教育の充実〕

- ・ 富山県特別支援教育総合推進事業 (1,500)
- ☒ 特別支援学校建設事業 (222,540)

● スポーツの振興

〔県民がスポーツに親しむ環境づくり〕

- ・ 元気とやまスポーツ懇話会の開催 (634)
- ・ 元気とやまスポレク推進事業 (4,300)
- ・ 富山県スポーツフェスタ開催事業
(12,200) ★
- ・ 元気とやまウォークラリーの開催 (1,900)
- ・ 広域スポーツセンター運営事業 (5,365)
- ◎ 新 総合スポーツセンター整備モデル事業費
(10,000)

〔学校等における体育・スポーツの充実〕

- ・ 体力づくりノート作成(みんなで
チャレンジ3015事業) (3,500) ★
- ・ とやま元気っ子育成事業 (13,872)
- ◎ 新 武道・ダンス指導推進事業 (1,452)
- ◎ 新 新スポーツエキスパート活用推進事業
(16,640) ★
- ◎ 新 2012北信越かがやき総体開催 (91,737)
- ◎ 新 全国中学校スキー大会の開催 (12,000)

〔全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成〕

- ・ 元気とやまスポーツ道場開催事業
(18,000) ★
- ☒ 駅伝・野球・サッカー強化事業 (21,000) ★
 - ・ 富山県スポーツ選手重点強化プロ
ジェクト推進事業 (7,152)
 - ・ トップアスリート育成・強化事業 (1,000)
 - ・ 富山県民スポーツ応援団トップ
アスリート支援事業 (10,000) ★

〔スポーツを支える人材の養成及び活用〕

- ・ 「元気とやまスポーツ大賞」等の授与
(840)

● 伝統文化の保存・継承

〔伝統文化の魅力の発信〕

- ・ 世界文化遺産登録推進事業 (5,500)
- ◎ 新 世界遺産条約採択40周年記念富山
大会開催事業 (6,000)

〔国・県指定文化財の保存修理等の推進〕

- ・ 勝興寺本坊等保存修理事業 (18,600)
- ◎ 新 城端別院「善徳寺本堂」緊急震災
対策事業 (20,000)



★「富山スタンダード」とは、富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取組みや環境整備です。（明日のとやま教育創造懇話会提言（H21.1月）において、推進を提唱）

小・中学校

高等学校

家庭・地域

ふるさとに
誇りと愛着
を持つ

新 高校生郷土史・日本史学習試行事業
・平成25年度の本格実施に向けた、試作補助教材による全県立高校での試行（H22:7校→H23:14校→H24:全校で試行）

新 高校生とやま英語表現ハンドブック作成活用事業
・とやまの文化、自然、産業等を英語で表現する教材を作成

新 高校生ふるさと文学モデル教材作成活用事業
・モデル教材や指導書を試作し、授業実践研究

新 公民館親子ふるさと自然体験事業
・公民館による子どもたちのふるさと学習や自然体験を推進

ふるさと教育推進事業
・ふるさとづくり県民フォーラムの開催、表彰の実施



子どもたちの
力を支える

新 小学校・学びサポート講師配置事業
・小中規模校において、きめ細かな指導を行うための非常勤講師を配置 15校

小学校専科教員等配置事業
・小学校3～6年生対象の理科専科教員等を配置 66校
拡 うち8校分は正規教員

中1学級支援事業
・中1ギャップに対応するため、非常勤講師を配置 20校
拡 うち8校分は正規教員

中1・35人学級選択制導入事業
・中1・35人学級選択制実施対象校(37校)の授業時数増に対応するため、非常勤講師を配置

とやま型学力向上総合支援事業
・各市町村の学力向上プランに基づく取組みを支援
取組例：放課後学習教室、学習支援員、ドリル作成等

みんなでチャレンジ3015事業
・独自の「体力づくりノート」を活用した小学生の運動・体力づくり

新 いじめ防止・解消対策支援事業
・いじめ防止・解消対策支援チームの設置、普及啓発活動の実施
ケースアドバイザーの派遣
・スクールソーシャルワーカーへの指導、助言等

新 幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業
・幼稚園・保育所と小学校との円滑な接続を図るための手引きの作成

社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業
・中学2年生が5日間、地域で職場体験、福祉・ボランティア活動等に参加



子どもたちの
部分伸ばす

とやま科学オリンピックの開催
・小、中、高校生を対象に人文・社会科学分野も含め、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会の開催

新 とやまの科学教育推進事業
・本県ならではの科学教育の取組み（探究科学科、とやま科学オリンピック等）について教育フォーラム等を通じて、その成果を広く学校現場等へ普及

とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業
・県立高等学校等の中長期ビジョンの実現に向けた取組み支援
・探究科学科の充実（大学教員による生徒指導、指導教員の合同研修会）



新 高大連携未来を拓く人材育成事業
・県内4大学と県立高校が連携し、効果的な教育プログラムのモデル開発等（大学の講座受講を高校の単位として認定、大学教員による特別授業）

家庭、
学校、
地域の
向上

教師の学び支援塾事業
・熟達した教員等による若手教員向けの研修の実施、教員の自主的研修を支援

教師力向上支援事業
・教員の資質向上のための国内外への教育事情視察等教員の自主的研修を支援

拡 **とやま親学び推進事業**
・3歳から中学生の保護者を対象とした親学びガイド作成・配布、親学び講座の開催等

富山型教員養成プログラム研究開発事業
・本県の学校現場が求める教員の養成、資質向上を推進するため、富山大学と連携した調査検討

家庭教育かわら版事業
・家庭教育に関する情報誌「ほっとタイムス」年2回発行



少人数教育の推進

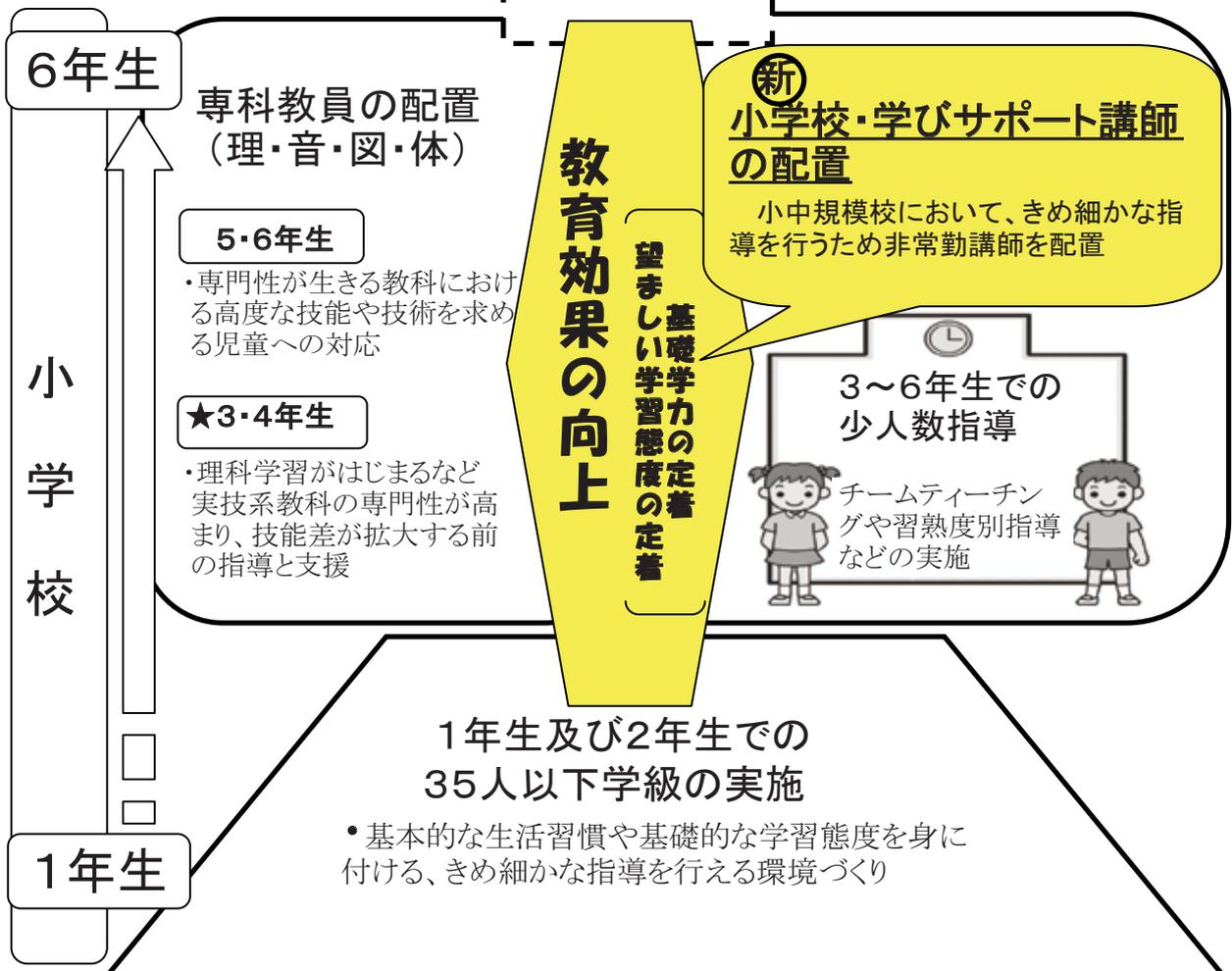
～少人数学級と少人数指導をよさを取り入れた教育効果の向上～

- 学校現場での柔軟な対応ができる事業の実施
- 工夫を凝らした教育指導の実施

中
学
校

- 中1・35人学級選択制の実施
 - ・学校の実情により少人数(35人以下)学級又は少人数指導を弾力的に選択
 - ・対象校の授業時数の増に対応するための非常勤講師の配置
- 中1学級支援講師の配置
 - ・中1ギャップに対応するための非常勤講師等の配置
- 各年生での少人数指導
 - ・チームティーチングや習熟度別指導などの実施

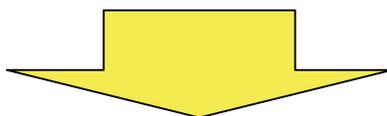
教科担任制への円滑な接続



平成24年度 とやま型学力向上総合支援事業

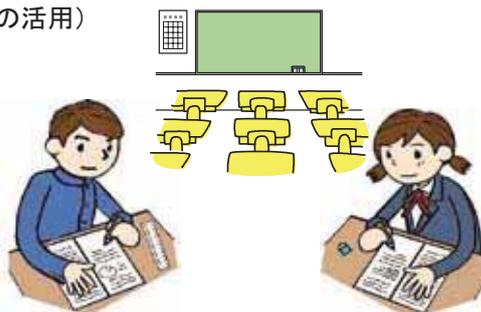
「とやま型学力向上プログラム」の充実・定着

- 「確かな学力」を育成するための研究推進
- 市町村教育委員会の取組を総合的に支援
- 「知識・技能」の習得と「知識・技能を活用する力」の向上



① 学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業

- 全市町村共通の取組
 - ・実践研究拠点校(市町村で2~5校指定)
 - ・授業の改善(授業における課題の明確化、成果の確認)
 - ・全国学力・学習状況調査の分析結果を活用し指導改善
 - ・活用に関する力の指導の充実(調査問題の活用)
 - ・学習に対する意欲・態度の向上
 - ・家庭学習の充実
- 市町村の状況に応じた取組
 - ・推進体制の整備
 - ・優れた指導法の研究・集積
 - ・優れた指導法普及・啓発研修会
 - ・学力学習状況の検証・分析



② 確かな学力研究推進事業

- ・学力向上研修会実施
- ・学力調査分析支援ソフト作成
- ・学力学習状況の分析、指導参考資料作成

③ 学力診断活用問題(B問題) チャレンジ事業

- ・国・算の活用に関する力を
評価する問題を作成



④ 単元確認問題

- ・小3~6年:国語・算数、中1~3:数学
- ・小3~6年:理科、中1~3:理科をweb上に
- ・各学校における、活用を促進

⑤ 学力診断サポート事業

- 教員の作問力強化
 - ・小・中教研学力調査における活用に関する
問題の質の向上
 - ・調査結果の分析・活用の支援

⑥ 学力向上推進チーム

- ・教育事務所と共に学力向上施策を推進
- ・学力・学習状況調査の問題分析、県の傾向と課題分析、分析支援ソフト作成
- ・実践研究拠点校の指導支援、学力向上かわら版「あしすとYELL」の発行
- ・市町教育センターへの指導支援、学力向上研修会の計画運営、報告書の作成



いじめ・不登校等への対策の推進

教員の指導力の向上

ネットパトロール事業

- ・ ネット監視員が不適切な書き込み等を検索
- ・ ネットパトロール実践事例を集積



ケータイネットトラブル等対策

- ・ 教職員や保護者向けのインターネット等に関するトラブル対応資料を県ホームページで提供
- ・ 携帯電話等に関する研修会へ講師を派遣
- ・ 携帯電話からアクセス可能なトラブル対応サイト「ネットあんしん富山」での情報提供



生徒育成サポート事業

- ・ 学校リスクマネジメントに係る弁護士の派遣
- ・ 児童生徒育成支援会議の開催(困難事例の協議)

教育相談の充実・強化

スクールカウンセラーの配置

- ・ 公立小学校 (20校)
- ・ 全公立中学校(81校)
- ・ 県立高校(拠点8校、要請支援等)
- ・ 教育事務所管理カウンセラー
〔小中学校への機動的な派遣
小中学校の要請支援にも対応〕
- ・ 緊急スクールカウンセラー
(被災児童生徒の支援)

カウンセリング指導員の配置 (31校)

教育相談を主務とする教員を配置

子どもと親の相談員の配置 (16小学校)

24時間相談(いじめ等)電話の設置 (総合教育センター)

学校・保護者・地域の連携

いのちの教育総合支援事業

- ・ いのちの先生による講話
- ・ いのちの教育講演会(教員、保護者対象)
- ・ 希望する学校にいのちのメッセージカード配布
(メッセージカードにより親子の交流)



スクールソーシャルワーカー活用事業

- ・ 社会福祉士等の専門家が家庭へ働きかけ、関係機関等との連携により問題を解決
- ・ 市町村に派遣

いじめ・不登校対策アシスト事業

- ・ ケースアドバイザーの派遣
- ・ 専門家の活用リーフレットや相談電話案内カードの配布

新

いじめ防止・解消対策支援事業

- いじめの未然防止に取り組むとともに、早期発見・早期対応の体制の一層の強化を図るため、
- ・ いじめ防止・解消対策支援チームの設置
 - ・ 効果的な対策の学校等への普及



いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応

学校、家庭や地域で取り組む子どもの成長支援

親の
「学びあい」

家庭の教育力の向上

親子の
「ふれあい」

拡 とやま親学び推進事業
親学びプログラムのさらなる活用と普及

新 親学び普及事業
・3歳児から中学生の子どもを持つ親を対象に
「親学び」事業を広く啓発

- 親学び幼・保支援事業
- 親学び企業内啓発講座
- 働く人のためのインターネット家庭教育講座

● 家庭教育かわら版事業

- ・情報紙「ほっとタイムス」を
年2回発行各7万部

● 子どもの読書活動推進事業

● 家庭教育総合相談事業
(電話相談、メール相談、家庭教育カウンセリング
子育てネット!とやまホームページ)

新 公民館親子ふるさと自然体験事業
(再掲)



幼稚園・保育所

社会教育関係団体

公民館

学校

家庭

子育て支援関係者

子育てサークル

経済団体

企業

地域の教育力の充実

● 放課後子ども教室推進事業

● 親学び企業内啓発講座の開催 (再掲)

新 公民館親子ふるさと自然体験事業
身近なふるさと学習や自然体験の推進

● 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業

● 高校生インターンシップ制度推進事業



社会全体の
「支えあい」



スポーツの振興

《目 標》

県民一人ひとりが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界の檜舞台で活躍していること



県民がスポーツに親しむ環境づくり

スポーツを楽しむ環境づくり

- ・ 県営体育施設の利用促進
- ・ 学校体育施設の開放
- ⑨ 総合スポーツセンター整備モデル事業費
- ・ とやまスポーツ情報ネットワークの活用
- ・ 元気とやまスポーツ懇話会の開催

総合型地域スポーツクラブの育成

- ・ 広域スポーツセンター事業

スポーツへの参加を促す機会づくり

参加機会の拡充・奨励による
スポーツ人口の拡大

- ・ 元気とやまスポレク交流大会の開催
- ・ 県スポーツフェスタの開催
- ・ 元気とやまウォークラリーの開催
- ・ 全国的・国際的大会の支援



運動好きでたくましい子どもの育成

- ・ 体力づくりノート作成・配布
(みんなでチャレンジ3015)
- ・ とやま元気っ子育成事業(巡回指導)
- ・ 地域スポーツ人材活用実践支援事業
- ⑨ 武道・ダンス指導推進事業



運動部活動の活性化

- ⑨ 新スポーツエキスパート活用推進事業
- ・ 運動部スーパーコーチ派遣事業
- ⑨ 2012 北信越かがやき総体の開催
- ⑨ 全国中学校スキー大会の開催



全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

一貫指導体制の推進

- ・ 未来のアスリート発掘事業
- ・ 元気とやまスポーツ道場
- ・ 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進
- ・ 環日本海インターハイへの派遣



競技力の向上とトップアスリートの支援

- ・ 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業
- ⑨ 駅伝・野球・サッカー強化事業
- ・ トップアスリート育成・強化事業
- ・ 強化指定選手スポーツ医・科学サポートの推進
- ・ 競技団体ごとの強化拠点整備
- ・ 企業・地域クラブチーム支援
- ・ 国民体育大会へ派遣



スポーツを支える人材の養成及び活用

スポーツ指導者の養成・確保

指導者の養成・資質向上

- ・ 県体育指導委員研修会等の開催
- ・ 教員の体育実技講習会等の開催

顕著な活躍をした個人、団体への顕彰

- ・ 元気とやまスポーツ大賞の授与

スポーツ団体の育成・支援

- ・ 体育協会、生涯スポーツ協議会の活動支援
- ・ 中学校体育連盟・高等学校体育連盟の活動支援
- ・ スポーツ少年団の活動支援



学校の安全対策、防災教育の推進と被災児童生徒への支援

学校における安全対策の推進

(新)実践的防災教育総合支援事業

- ・モデル校(10校程度)において、緊急地震速報受信システムを活用した避難訓練や外部有識者の指導・助言による危機管理マニュアル等の見直しなど、先進的・実践的な防災教育を推進

(新)学校給食モニタリング事業

- ・県内2箇所の給食センター等において、給食1食全体について放射性物質のモニタリングを実施
- ・ **子どもの登下校安全対策事業**
 - ・登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダーを配置するとともに、子どもの見守り活動に対して支援

公立学校施設の耐震化の促進

県立学校の耐震化方針の見直し(平成23年6月)

- ・県立学校の耐震化方針(平成20年6月公表)について、東日本大震災の発生を受けて見直し、平成27年度末までに県立学校の耐震化が完了するよう、2年間前倒して取り組む

(拡)高等学校建設事業 改築による耐震化

- ・改築工事 : 雄峰高校移転改築工事、富山中部高校校舎改築工事等
- ・実施設計等: 魚津工業高校機械棟、高岡工芸高校建築電気土木棟等

(拡)高等学校校舎等の耐震補強

- ・耐震補強工事: 泊高校 普通教室棟など4棟
- ・実施設計 : 20棟(平成25年度以降工事予定分を前倒し)

(拡)特別支援学校建設事業費

- ・富山総合支援学校 普通特別教室棟改築工事等



防災教育の推進

(新)エネルギーに関する教育支援事業

- ・エネルギー教育を推進するため、学校教材、実験器具等の購入や講習会等の実施を支援

(新)放射線に係る専門家派遣事業

- ・学校等へ放射線の専門家を派遣し、児童生徒や教職員等を対象とした講習会等を開催

東日本大震災被災児童生徒等への支援

- ・ 東日本大震災被災児童生徒に対する就学支援
- ・ 緊急スクールカウンセラーの派遣
 - ・東日本大震災により被災した児童生徒等の心のケアを行う

平成 24 年度

政策体系別重点施策

I 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援

政策目標： 子どもたちが、虐待・いじめなどの人権侵害を受けることなく、健やかに成長しているとともに、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育てていること。

1 地域の教育力の充実

地域の子どもの地域で育てる意識の向上を図り、地域において魅力ある子どもの居場所を確保するとともに、子どもたちがふるさと学習や自然体験活動を通じて社会性を見につけ豊かな心を育む地域の教育力の充実に努める。

(1) 子どもの意見発表の機会づくり、青少年健全育成運動の推進

- 子どもとやま県議会事業 [P22 にも記載]

子どもたちの代表 40 人が県議会議事堂において、身近で学んだことや体験したことを題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。

子どもとやま県議会での意見発表



- 富山県青年議会の開催

各市町村や青年団体等から推薦された青年議員 40 人が、よりよい県政の方向性等について若者の視点で学習してきた成果を生かし、県議会議事堂において、県当局に質問や提案をする。

- 子どもほっとライン事業 [P30 にも記載]

電話や電子メール等により子どもたちの悩みや質問に応える相談活動を行う。

- 青少年自然の家運営事業

自然環境の中での集団生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、呉羽青少年自然の家及び砺波青少年自然の家を運営する。

- 立山荘運営事業

県内小学校等による集団立山登山や観光客の宿泊・休憩施設として立山荘を運営する。

(生涯学習・文化財室)

(2) 学習・遊び・体験活動や地域住民との交流活動の推進

- ・ 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちの学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を推進する。

(生涯学習・文化財室)

放課後子ども教室（着付け教室）



(3) ふるさと学習や自然体験活動の推進

- ・ ㊦公民館親子ふるさと自然体験事業 [P42にも記載]

幼児から中学生を対象に、公民館による子どもたちの身近なふるさと学習や自然体験を推進する。

(生涯学習・文化財室)

2 家庭の教育力の向上

親が自信を持って子育てを行い、子どもに善悪の判断や社会的なマナー、思いやりの心などを育むよう、親の学びの普及に努め、子どもの成長を支える最も基本である家庭の教育力の向上を図るとともに、子どもの望ましい生活習慣の定着に向けた取組みを推進する。

(1) 親自らが親の役割について学ぶ活動の推進

- ・ ㊦とやま親学び推進事業 [P13にも記載]

- ・ ㊦親学び普及事業

3歳から中学生の保護者を対象とした保存版親学びガイドの作成・配布等、様々な機会を通して、「親を学び伝える学習プログラム(親学びプログラム)」を啓発する。

- ・ 親学び幼・保支援事業

子育てに不安や悩みをもつ親を支援するため、親の役割や家庭教育について学ぶ親学びプログラムの普及・啓発講座を、教育関係団体（幼・保）等との連携により開催する。

- ・ 親学び企業内啓発講座

経済団体等と連携して、企業において家庭教育講座を開催する。

- ・ 働く人のためのインターネット家庭教育講座

インターネット市民塾で家庭教育に関する講座を公開する。(生涯学習・文化財室)



PTAでの親学び講座

(2) 家庭教育に関する相談体制の充実

- 家庭教育総合相談事業

子育て情報ホームページ「子育てネッ!とやま」による情報提供や、電話相談やカウンセリング、電子メール等を活用した家庭教育に関する総合的な相談体制を整備する。

(生涯学習・文化財室)

(3) 基本的な生活習慣の定着

- 家庭教育かわら版事業 [P14にも記載]

しつけや望ましい生活習慣、親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年2回発行し、幼稚園・保育園児から小学校2年生までの保護者等に配布する。

(生涯学習・文化財室)

- 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P14, 34, 48にも記載]

早寝早起きや、朝ご飯をしっかりと食べるなどの望ましい生活習慣を身につけさせ、心身の健康の保持・増進を図る。

(スポーツ・保健課)

(4) 子どもの自主的な読書活動の推進

- 子どもの読書活動推進事業 [P18, 32にも記載]

家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランドの開催を支援する。

(生涯学習・文化財室)

3 県民みんなで育てる教育の推進

学校・家庭・地域等が連携してそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で子どもを育む教育環境づくりを推進する。

(1) 家庭教育を支援する取組みの推進

- ㊦とやま親学び推進事業 [P12にも記載]

- ㊦親学び普及事業

3歳から中学生の保護者を対象とした保存版親学びガイドの作成・配布等、様々な機会を通して、「親を学び伝える学習プログラム(親学びプログラム)」を啓発する。

- 親学び幼・保支援事業

子育てに不安や悩みをもつ親を支援するため、親の役割や家庭教育について学ぶ親学びプログラムの普及・啓発講座を、教育関係団体(幼・保)等との連携により開催する。

- ・親学び企業内啓発講座

経済団体等と連携して、企業において家庭教育講座を開催する。

- ・働く人のためのインターネット家庭教育講座

インターネット市民塾で家庭教育に関する講座を公開する。

- ・家庭教育かわら版事業 [P13 にも記載]

しつけや望ましい生活習慣、親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年2回発行し、幼稚園・保育園児から小学校2年生までの保護者等に配布する。
(生涯学習・文化財室)

- ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P13, 34, 48 にも記載]

早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身につけさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
(スポーツ・保健課)

(2) 地域や大学等との連携などによる学校の教育活動の支援

[地域との連携による取組み]

- ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校81校）[P22, 32 にも記載]

中学校2年生が、地域での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組むことにより、規範意識や社会性を高め、たくましく生きる力を身につけることを目指す。学校、家庭、地域が連携、協力してこの取組みを支える。

(小中学校課)

- ・高校生インターンシップ制度推進事業 [P22, 32 にも記載]

高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身につけさせる。

- ・中高生子育てふれあい体験事業費 [P33 にも記載]

生命の尊さや家庭の役割、子育てについて理解を深めるため、乳幼児とのふれあい体験を推進する。

- ・スタディ・メイトサポート事業 [P40 にも記載]

小・中学校等に在籍する発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成する。

また、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

(県立学校課)

- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P 34, 48, 52 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助として派遣する。
- ⑧武道・ダンス指導推進事業 [P 34, 48, 52 にも記載]
中学校の武道・ダンスの必修化に伴い、専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、体育の授業補助として派遣する。
- ⑨新スポーツエキスパート活用推進事業 [P 34, 48, 52 にも記載]
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣する。
また、スポーツエキスパート活用推進委員会を設置し、地域等との連携・協働体制を構築する。
(スポーツ・保健課)

[富山大学との連携による取組み]

- 学びのアシスト推進事業（小学校） [P 17 にも記載]
富山大学の教員志望大学生を学習補助者として小学校に派遣し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。
- 理科支援員等配置事業（小学校） [P 19 にも記載]
小学校 5、6 年生の実験等理科授業の内容を充実するため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。



理科支援員

- 心のサポーター派遣事業（小・中学校） [P 30 にも記載]
富山大学と連携し、教員志望及び心理系学部の大学生や大学院生を、児童生徒の話し相手や悩みなどの相談相手をする「心のサポーター」として小・中学校に派遣する。
(小中学校課)

- **スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣(小学校)** [P40にも記載]
富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童を支援し、教育の充実を図る。
(県立学校課)
- **教員相互の連携協力** [P27にも記載]
富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。
(教育企画課、県立学校課、小中学校課)
- **富山型教員養成プログラム研究開発事業** [P27にも記載]
本県の学校現場が求める教員の養成、資質向上を推進するため、調査結果等に基づき、富山大学と連携しながら教員養成プログラムを検討する。
(教育企画課)

(3) 地域で子どもを守り育てる活動の推進

- **子どもの登下校安全対策事業**
登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダーを配置するとともに、子どもの見守り活動に対して支援する。
- **㊦実践的防災教育総合支援事業**
モデル校(10校程度)において、緊急地震速報受信システムを活用した避難訓練や外部有識者の指導・助言による危機管理マニュアル等の見直しなど、先進的・実践的な防災教育を推進する。
- **防犯教育、防災教育指導者講習会の開催**
学校の実践的な安全教育、防災教育の充実を図るため、教職員等を対象として実施する。
(スポーツ・保健課)

Ⅱ 学校教育の充実

子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進

政策目標： 子どもたちが、知識・技能を身につけるとともに、それを基盤としながら、自らの可能性を発揮して、未来を切り拓いていく力を育む教育が行われていること。

1 確かな学力の育成

基礎的な学力を確実に身につけさせるとともに、それらを活用する力や知的好奇心、学習意欲、探究心、思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力を高める教育を実施する。

また、ふるさとへの誇りと愛着をもち、国際人として活躍する資質を育成するとともに、科学分野への興味・関心を高め、その能力を伸ばす教育を推進する。

(1) 児童生徒の基礎学力の定着と向上

- とやま型学力向上総合支援事業（小・中学校）
 - 全国学力・学習状況調査等の結果分析と、それを学校改善、授業改善に有効に活用するための体制の充実を図る。
 - 「とやま型学力向上プログラム」を充実させるとともに、市町村教育委員会の学力向上プランに基づく取組みに対して総合的な支援を行うことにより、児童生徒の確かな学力の育成を図る。



とやま型学力向上総合支援事業

- 学びのアシスト推進事業（小学校）[P15にも記載]
富山大学の教員志望大学生を学習補助者として小学校に派遣し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。
- 基礎的な学力の定着
県内全ての小学生が共通の問題に取り組む「漢字・計算チャレンジテスト」や、個に応じたきめ細かな指導の充実、朝学習や夏休み中の学習相談の実施等の取組みを行う。
(小中学校課)

- とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業
[下段, P19, 22, 23, 28, 40 にも記載]
県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のある取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。
〈例〉 学力向上（学び直しや発展的な学習など個に応じた確かな学力の育成）等
- 県立学校教育振興計画推進費 [P37, 40 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。
(県立学校課)
- 子どもの読書活動推進事業 [P13, 32 にも記載]
家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランドの開催を支援する。
(生涯学習・文化財室)

(2) 国際人として活躍する資質を育成する教育の充実

- とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業
[上段, P19, 22, 23, 28, 40 にも記載]
県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のある取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。
〈例〉 コミュニケーション能力の育成（英語合宿、国際理解セミナー等） 等
- ⑧高校生とやま英語表現ハンドブック作成活用事業
とやまの文化、自然、産業等を英語で表現する教材を作成し、高校の英語科授業や国際交流の場での活用を通じて、県内高校における英語指導の一層の充実を図る。
- ⑨とやまの高校グローバル人材育成促進事業
高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で学習到達目標の設定を促進し、県内高校における英語指導の一層の充実を図る。
- 高校生の海外派遣事業の実施
- 外国語指導助手〔ALT〕の配置
(県立学校課)

(3) 科学に対する関心を高め科学的才能を引き出して伸ばす教育の推進

- とやま科学オリンピックの開催

子どもたちの科学に対する関心を高めるとともに、科学的才能を見出して伸ばすことを目的に、小・中・高校生を対象に、人文・社会科学分野も含めた幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた「とやま科学オリンピック」を開催する。



とやま科学オリンピック 2011（高校部門化学分野）

- ⑧とやまの科学教育推進事業

本県ならではの科学教育の取組み（探究科学科、とやま科学オリンピック等）について、教育フォーラム等の開催を通じて、その成果を広く学校現場等へ普及する。

（教育企画課）

- 理科支援員等配置事業（小学校）〔P15にも記載〕

小学校5、6年生の実験等理科授業の内容を充実するため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。

（小中学校課）

- とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業

〔P18, 22, 23, 28, 40にも記載〕

県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のある取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。

〈例〉・科学教育の推進（大学レベルの実験、先端技術の学習など）等

- ・探究科学科の充実・指導教員養成〔P26, 27にも記載〕

探究科学科における大学教員や大学院生による指導助言、教員の合同研究会などを実施する。

（県立学校課）



探究科学科生徒合同研究発表会

（観測した月食についての研究発表）

(4) 教員の授業力の向上

- 教師の学び支援塾事業 [P25 にも記載]

教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。

(県立学校課)

- 小中学校授業力向上対策事業 [P26 にも記載]

小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。

- ㊦エネルギーに関する教育支援事業

エネルギー教育を推進するため、学校教材、実験器具等の購入や講習会等の実施について支援する。

(小中学校課)

- 資源エネルギー教育推進事業の実施

資源エネルギー教育を推進するため、学習教材の作成や指導方法の工夫改善等について各学校を支援する。

(県立学校課)

2 社会で生きる実践的な力の育成

ふるさと富山の歴史や文化、先人の英知や偉業等への理解を深め、郷土への誇りと愛着、感動や感謝の心を育むふるさと学習を推進する。

また、積極的に社会に貢献し、社会に信頼される若者に成長するよう、子どもが職業観や勤労観を身につけるための教育を推進する。

(1) ふるさと学習の推進

- 郷土の先人や歴史、産業に関する学習活動の推進

郷土の先人 54 人を紹介した小学校高学年向けの読み物資料「ふるさととやまの人物ものがたり」を社会科のほか、道徳の時間、総合的な学習の時間や朝読書等において活用し、ふるさと教育の推進を図る。

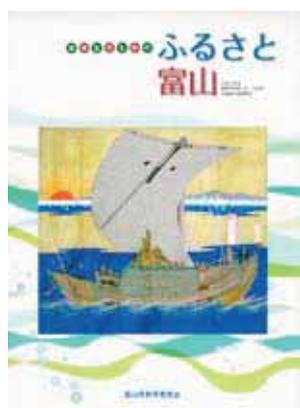
- 郷土に対する理解や愛着心の育み

社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動、総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等を促進する。

(小中学校課)

⑧ 高校生郷土史・日本史学習試行事業

郷土史・日本史学習の平成 25 年度本格実施に向けた、試作補助教材の作成、全県立高等学校での試行と教員研修の実施を行う。



高校生郷土史・日本史学習試作補助教材
「ふるさと富山」

⑨ 高校生ふるさと文学モデル教材作成活用事業

「ふるさと文学」を題材とする副教材や指導書の作成に向けて、年間 5 作品程度のモデル教材や指導書を試作し、授業実践を行うとともに、モデル教材の活用等に関する研修会を開催する。

(県立学校課)

ふるさと教育推進事業 [P43 にも記載]

普及啓発を図るための「ふるさとづくり県民フォーラム」の開催、優れた取組み実績のある団体、個人の表彰を行う。

(教育企画課)

(2) 情報活用能力の育成と教育環境の整備

「とやまマルチネット」を活用した教育の情報化の推進 [P38 にも記載]

県域高速回線網「とやまマルチネット」により、全県立学校に整備された校内 LAN やコンピュータ等の ICT 学習環境を活用して、教科指導において学力の向上を図るとともに、情報化に対応した新しい資質の育成に向けた情報教育を進めるなど、ICT を活用した教育を充実する。

(県立学校課)

情報教育に関する研究や研修等の充実 [P38 にも記載]

インターネットや ICT 環境を活かす教員の ICT 活用指導力の向上に向けた教育研究及び研修を充実する。

・小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用

- ・インターネットやICTを活用した授業方法に関する教育研究
- ・情報活用の実践力や情報モラル等情報社会に参画する態度を育てる情報教育に関する教育研究とこれらの実践的指導力を育てる研修 等

(教育企画課)

- ・子どもとやま県議会事業 [P11 にも記載]

子どもたちの代表40人が県議会議事堂において、身近で学んだことや体験したことを題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。

(生涯学習・文化財室)

(3) キャリア教育の推進

- ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校81校）[P14, 32 にも記載]
中学校2年生が、地域での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組むことにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、たくましく生きる力を身につけることを目指す。

(小中学校課)

- ・高校生インターンシップ制度推進事業 [P14, 32 にも記載]

高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身につけさせる。



高校生のインターンシップ

(建設機械整備工場での就業体験)

- ・とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業

[P18, 19, 23, 28, 40 にも記載]

県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のある取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。

〈例〉キャリア教育推進（企業との連携協力による高度な課題研究、インターンシップなど）等

(県立学校課)

(4) 産業教育の充実

- とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業

[P18, 19, 22, 28, 40 にも記載]

県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のあ
る取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。

〈例〉ものづくり教育の推進（ロボットコンテスト等） 等

- 就職支援アドバイザー配置事業

就職状況が厳しくなると予想される折、就職支援アドバイザーを4地区に配置し、進
路指導主事と連携しながら各学校の就職支援を行う。 (県立学校課)

3 教員の資質向上

今後の教員の大量退職を見据え、優秀な教員の確保に努めるとともに、教員が子ども
と向き合いやすい環境整備の推進と、優れた教育理念や指導技術の継承、教員研修の充
実等により教育への情熱や使命感をもつ勤勉で質の高い教員の育成を図る。

(1) 教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進

[教職員定数の改善]

- 教職員定数を増加し、少人数教育や特別支援教育の充実等に取り組む。

(教職員課)

[人材の採用、登用]

- 学校教育をめぐる様々な課題に対応できる使命感と向上心にあふれ、指導力に
富んだ個性豊かな人材の採用

- 教員人材確保事業

意欲ある優秀な教員の確保を図るための周知・広報活動を実施する。

- 優秀な若手教員の管理職への積極的な登用による、学校教育全体の活性化と教
職員の意欲向上 (教職員課)

[教員評価制度の実施]

- 教員評価事業

県内の小・中・高等学校及び特別支援学校で、引き続き教員評価制度を実施する。

(教職員課)

[子どもと向き合いやすい環境の整備]

- 学校パワーアップ推進会議 [P38 にも記載]

教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針2012（仮称）」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。

- ICTを活用することによって軽減できる業務の分析を行うとともに、有効な活用方法を検討する。
- 退職教員等活用推進事業 [P38 にも記載]
インターネットを活用し、学校現場への退職教員等の活用を図る。 (教職員課)

[教員の指導力回復]

- 学校パワーアップ事業（指導力向上特別研修事業）

指導が不適切と判定された教員に対して、指導力回復のための研修を実施し、学校現場への復帰を支援する。 (教育企画課、教職員課)

[セルフケアとカウンセリングの推進]

- 人間ドック、女性検診、ストレスドックの実施
- リラックス体験の実施
- 教職員・心の健康管理医によるカウンセリングの実施 等 (小中学校課)

[疾病の未然防止・早期対策]

- 結核健診及び生活習慣病予防健診の実施
- 生活習慣病予防健診結果に基づく保健指導の実施
- 長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施 (小中学校課)

[健康増進や余暇の有効利用のための環境整備]

- 「水曜リフレッシュ運動」の推進
毎週水曜日をリフレッシュデーとし、教職員が家族との団らんや趣味の時間を持ち、心身のリフレッシュを図る。 (小中学校課)

[教職員の生涯生活設計の支援]

- ライフプランセミナーの開催 (小中学校課)

(2) 教員研修の充実

[教員の指導力や人間力の向上]

- 創意と責任ある教育活動を展開できるよう、学校内における職務や経験等に配慮し、ライフステージに応じた研修や新学習指導要領、情報教育、学校組織マネジメント等、今日的な課題に対応した研修の充実に努める。
特に、初任者研修、6年次教職員研修、11年次教職員研修、16年次教職員研修等の年次研修において、「具体的な事例や体験を通して学ぶ研修」や「教職員としての自覚や使命感・倫理観を高める研修」の充実に努める。(小中学校課)



年次研修（初任者研修）

- 現職教員の富山大学大学院、上越教育大学大学院への派遣 (教職員課)
- 大学、研究機関、企業等への内地留学や海外研修の実施 (県立学校課、小中学校課)
- 大学院修学休業制度や認定講習制度を活用した、教員の専修免許状等の取得の促進や資質向上
- 自己啓発等休業制度を活用した、多様な教育課題に対応できる教員の育成 (教職員課)
- 教師の学び支援塾事業 [P20にも記載]
教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。
- 教師力向上支援事業
今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。(県立学校課)

- 探究科学科の充実・指導教員養成（とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業）〔P 19, 27 にも記載〕

探究科学科における大学教員や大学院生による指導助言、教員の合同研究会などを実施する。 (県立学校課)

- 小中学校授業力向上対策事業〔P 20 にも記載〕

小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。 (小中学校課)

[専門能力の研鑽]

- 生徒指導や教育相談にかかわる教員の資質向上

生徒指導セミナーや学校カウンセリング講座等の研修機会の充実を図る。

(県立学校課、小中学校課)

- 進路指導にかかわる教員の資質向上

進路指導講演会、事例発表や校種ごとに分かれての研究協議を実施する。

(県立学校課)

- 司書教諭の配置

すべての12学級以上の小・中・高等学校及び特別支援学校に司書教諭を配置するとともに、現職教員の司書教諭資格の取得に努める。 (教職員課)

- 特別支援教育研修の充実

複数の障害に対応した特別支援学校の配置や在籍する子どもの障害の重度・重複化に対応するため教員の資質向上を図る。 (県立学校課)

- 幼稚園教員の資質向上

基本的な生活習慣や態度を育て、豊かな感性や表現力を養う幼児教育の研修を充実する。

- ㊦幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業〔P 33, 36 にも記載〕

幼稚園・保育所と小学校との円滑な接続を図るため、手がかりとなる手引き（学びをつなぐカリキュラム）を作成し、各学校での取組みを促す。 (小中学校課)

- 外国人児童生徒に対する日本語指導や生活適応指導等の充実

「外国人児童生徒教育の手引」等の作成、市町村外国人児童生徒就学担当者研修会の開催、外国人児童生徒の多い学校への外国人相談員の配置などを行う。

(教職員課、小中学校課)

- 集団登山引率者講習会の開催

安全な登山の実施のため、教員を対象とした講習会を開催する。

(スポーツ・保健課)

[富山大学との連携による取組み]

- 教員相互の連携協力 [P16にも記載]

富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。

一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。

(教育企画課、県立学校課、小中学校課)

- 富山型教員養成プログラム研究開発事業 [P16にも記載]

本県の学校現場が求める教員の養成、資質向上を推進するため、調査結果等に基づき、富山大学と連携しながら教員養成プログラムを検討する。

(教育企画課)

- 探究科学科の充実・指導教員養成（とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業） [P19, 26にも記載]

探究科学科における大学教員や大学院生による指導助言、教員の合同研究会などを実施する。

(県立学校課)

- 「とやま学」推進事業

富山大学人間発達科学部の学生を対象とした必修専門科目(科目名 地域教材研究「とやま学」)を開設する。本講義では、富山県に関する歴史、自然、産業、文化等富山県の特色ある内容を取り上げ、地域に対する理解を深めることを通して、富山県の教員としての情熱・希望・使命感を高めるとともに、教材開発などの実践的指導力の向上を図る。

(小中学校課)



子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進

政策目標： 子どもたちが、豊かな心を身につけ、たくましく生きるための健やかな体を育む教育や、特別な支援が必要な子どもが、自立し、社会参加するための力を育む教育が行われていること。

1 豊かな心と健やかな体の育成

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、問題行動の解消と未然防止に成果を上げているスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の活用により、教育相談体制の一層の充実を図る。

また、望ましい生活習慣や規範意識、公共心、感謝や思いやりの心を身につけるための教育や体験活動を推進するとともに、運動の習慣化や体力向上に向けた取組みや、食を大切にする心を育む食育及び健康教育を実施する。

(1) いのちの教育の推進

- いのちの教育総合支援事業

いのちの先生の派遣、いのちの教育講演会の開催及びいのちのメッセージカードの活用等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進を支援する。

(小中学校課)

- とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業

[P18, 19, 22, 23, 40 にも記載]

県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のある取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。

〈例〉 いのちの教育（在り方生き方を考える教育、ボランティア活動、異年齢交流など）等

(県立学校課)

(2) いじめ・不登校等への対応

[いじめ・不登校問題への総合的な対策の実施]

- 小学校へのスクールカウンセラー配置

小学校（20校）にスクールカウンセラーを配置し、教員、児童生徒、保護者等からの相談に対応する。

- 中学校へのスクールカウンセラー配置
県内全公立中学校 81 校にスクールカウンセラーを配置する。そのうち 31 校には「カウンセリング指導員」も配置する。
- 高校へのスクールカウンセラー配置
県立高校にスクールカウンセラーを配置し、拠点校でのカウンセリング、その他の高校への巡回支援等を行う。
- 教育事務所管理カウンセラーの配置
教育事務所に臨床心理士等の専門家を配置し、スクールカウンセラー未配置校など、緊急に支援が必要な学校への一定期間の派遣や困難事例の指導を実施する。
- 緊急スクールカウンセラーの派遣
緊急スクールカウンセラーを派遣し、東日本大震災により被災した児童生徒等の心のケアを行う。
- スクールソーシャルワーカーの派遣
教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有する社会福祉士等の専門家を市町村に派遣し、問題を抱える児童生徒の家庭環境等の改善を支援する。



「SC&SSW とのよりよい連携をめざして」

(リーフレット)

- いじめ・不登校対策アシスト事業
学校におけるいじめ・不登校等の問題解決能力の向上のため、ケースアドバイザーの派遣や各種対策事業の普及啓発を実施する。
- ⑧いじめ防止・解消対策支援事業
いじめ防止・解消対策支援チームを設置し、いじめの未然防止、解消に向けた効果的な対応策を検討するとともに、学校等への普及啓発を実施する。 (小中学校課)

- ネットパトロール事業
ネットいじめ等の早期発見・早期対応を図るため、年間を通してインターネット上を検索し、成果等を県内の学校へ提供する。
- 24時間相談電話（いじめ等）の設置
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。

（小中学校課）

[指導・相談体制の充実]

- 生徒育成サポート事業
 - ・「児童生徒育成支援会議」の開催
 - ・学校リスクマネジメントに係る弁護士の派遣
- 問題を抱える子ども等の自立支援事業
不登校やひきこもり等児童の問題行動に対応するため、訪問指導員を県総合教育センターに配置し、市町村の適応指導教室や自立支援教室等を支援する。
- 子どもと親の相談員の配置
県内16小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置する。

（小中学校課）
- 生活指導主事の配置
各教育事務所にいじめや不登校等の問題に専門的に対応する生活指導主事を配置する。

（教育企画課、教職員課）
- 心のサポーター派遣事業（小・中学校）[P15にも記載]
富山大学と連携し、教員志望及び心理系学部の大学生や大学院生を、児童生徒の話し相手や悩みなどの相談相手をする「心のサポーター」として小・中学校に派遣する。

（小中学校課）
- 子どもほっとライン事業 [P11にも記載]
電話や電子メール等により子どもたちの悩みや質問に応える相談活動を行う。

（生涯学習・文化財室）

- 児童生徒の自己指導能力の育成
児童生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
(県立学校課、小中学校課)

- 高等学校特別支援教育推進事業 [P41 にも記載]
特別支援教育専門支援員を配置し、高等学校を巡回し、授業支援や専門的立場から指導助言を行い、高等学校の特別支援教育の充実を図る。
(県立学校課)

- 人権教育研究推進事業
学校における人権教育に関する指導方法の改善・充実のため、モデル校を指定し、実践的な研究を行う。
(小中学校課)

- 人権教育の推進 [P42 にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の本質にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。
(生涯学習・文化財室)

(3) 道徳性や社会性を育む教育の充実と社会体験活動の推進

[道徳性や社会性の育成]

- 社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの育み
学校の教育活動全体を通して、児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性を育み、自由と規律がバランスよく身につくよう努める。
(県立学校課、小中学校課)

- 道徳教育総合支援事業
小・中学生用の道徳教育用教材（心のノート）を各小・中学校に配布する。
(小中学校課)

- 子どもの読書活動推進事業 [P13, 18にも記載]
家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランドの開催を支援する。
(生涯学習・文化財室)

[社会体験活動の推進]

- 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校 81校） [P14, 22にも記載]
中学校2年生が、地域での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組むことにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、たくましく生きる力を身につけることを目指す。
(小中学校課)



社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業
(保育士体験)

- 高校生インターンシップ制度推進事業 [P14, 22にも記載]
高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身につけさせる。
(県立学校課)
- 児童生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動やインターンシップ、児童生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
(県立学校課、小中学校課)

[芸術・文化に親しむ心の育成や文化活動等の促進]

- 学校巡回劇場（小・中学校）
小・中学生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操を育む。
- 中学校文化連盟等への支援
中学校文化連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。

- 高等学校文化連盟等への支援

富山県高等学校文化祭開催に係る同連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。

- 全国高等学校総合文化祭富山大会の開催推進

8月の大会開催に向け着実に準備を進め、総合開会式、パレードの他 23 部門大会を開催する。

「新しい文化の創造」「未来への飛翔」「『元気とやま』の発信」の3つを基本方針の柱として、高校生を主役とした富山ならではの盛り上がりのある大会とする。



第 36 回全国高等学校総合文化祭
富山大会プレ大会

- 「高志の国文学」情景作品の募集（中・高等学校）

- 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進

全国コンクール等の出場者への支援を行う。 (生涯学習・文化財室)

- 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰

(教育企画課)

(4) 異年齢交流の促進

- 幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業 [P26, 36 にも記載]

幼稚園・保育所と小学校との円滑な接続を図るため、手がかりとなる手引き（学びをつなぐカリキュラム）を作成し、各学校での取組みを促す。 (小中学校課)

- 中高生子育てふれあい体験事業費 [P14 にも記載]

生命の尊さや家庭の役割、子育てについて理解を深めるため、乳幼児とのふれあい体験を推進する。 (県立学校課)

(5) 運動習慣の定着と体力向上の推進

- 体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ 3015）事業 [P 47 にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力づくりノートを作成し、小学生に配布する。
- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P 15, 48, 52 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助として派遣する。
- ㊦武道・ダンス指導推進事業 [P 15, 48, 52 にも記載]
中学校の武道・ダンスの必修化に伴い、専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、体育の授業補助として派遣する。
- とやま元気っ子育成事業 [P 48 にも記載]
指導員がきときと君と一緒に幼稚園、小学校等を巡回し、楽しい運動遊びや「きときと夢体操」を指導する。
- 基礎体力や運動技能の向上を図るとともに、運動の楽しさや喜びを味わえる体育・スポーツ活動を推進する。
- ㊦新スポーツエキスパート活用推進事業 [P 15, 48, 52 にも記載]
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣する。
また、スポーツエキスパート活用推進委員会を設置し、地域等との連携・協働体制を構築する。
- 生徒数の減少や完全学校週 5 日制への対応
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。
(スポーツ・保健課)

(6) 望ましい食習慣の定着と健康教育の推進

- 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P 13, 14, 48 にも記載]
 - 早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身につけさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - 健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した保健指導や専門医と連携した健康管理の充実を図る。

・栄養教諭等による食に関する指導を実施する。
これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。 (スポーツ・保健課)

・ 栄養教諭の配置 (教職員課)

・ 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援
児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。

・ ㊦学校給食モニタリング事業
県内2箇所の給食センター等において、給食1食全体について放射性物質のモニタリングを実施する。

・ ㊦放射線に係る専門家派遣事業
学校等へ放射線の専門家を派遣し、児童生徒や教職員等を対象とした講習会等を開催する。 (スポーツ・保健課)

2 少人数教育と校種間連携の推進

校種間の円滑な接続に関する様々な課題に対応するため、少人数指導と少人数学級の高さを考慮し、学校現場の実態に応じたきめ細かな少人数教育を着実に実施するとともに、小学校専科教員や中1学級支援講師等を活用し、理科や音楽等における専科指導、個に応じた学習指導や生活指導など本県独自の効果的な教育を一層推進する。

(1) 少人数教育の推進

・ 小学校1年生及び2年生での35人以下学級の実施
小学校低学年において、子どもたちが基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身につけられる、きめ細かな指導を行える環境を整備する。

・ 小学校3～6年生で35人を超える学級に正規教員や非常勤講師を配置し、少人数指導を実施

・ ㊦小学校・学びサポート講師配置事業
小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力や望ましい学習態度の一層の定着を図るため、非常勤講師を配置する。 (教職員課)

- 小学校専科教員等配置事業

中学校との円滑な接続を図るとともに、理科などの学習内容の高度化に対応するため、小学校3～6年生対象の専科教員を配置するほか、発達障害のある児童生徒への対応を支援する教員等を配置する。

小学校専科教員（理科の授業）



- 中1・35人学級選択制導入事業

中学校1年生において、学校の実情により少人数（35人以下）学級又は少人数指導を弾力的に選択できる中1・35人学級選択制を引き続き実施するほか、対象校の授業時数増に対応するため、非常勤講師を配置する。

- 中1学級支援事業

いじめ、不登校が急増する中学1年生の学校生活への適応支援を行うため、中1学級支援講師を配置する。

（教職員課）

(2) 校種間連携の推進

- ㊦ 高大連携未来を拓く人材育成事業 [P37にも記載]

県内4大学と県立高校が連携し、大学教員による高校での専門性の高い特別授業や効果的な教育プログラムの共同研究などを実施する。

（県立学校課）

- ㊦ 幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業 [P26, 33にも記載]

幼稚園・保育所と小学校との円滑な接続を図るため、手がかりとなる手引き（学びをつなぐカリキュラム）を作成し、各学校での取組みを促す。

（小中学校課）

3 魅力と活力ある学校づくり

教育熱心な県民性、優れた教育実践、豊かな自然や文化に恵まれた教育環境などの特性を活かした富山の伝統ある教育力の継承とその発展・創造を図るため、教育振興方策の検討を推進する。

また、社会の変化や生徒・保護者のニーズ等に対応した教育の一層の充実を図るとともに、学校運営の改善や教育施設環境の整備等を推進することにより、魅力と活力にあふれ地域から信頼される学校づくりに努める。

[富山県教育の振興]

- 教育振興基本計画の策定
生涯学習やスポーツなども含めた本県が目指す教育の姿や施策（富山スタンダード）の方向性などを総合的・体系的に示す「富山県教育振興基本計画（仮称）」を策定し、普及・啓発を図る。（教育企画課）
- 明日のとやま教育創造基金の活用
基金の活用により、教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進する。（県立学校課）

[県立学校教育振興計画の推進]

- 県立学校教育振興計画推進費 [P18, 40 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。
また、軽度知的障害のある生徒の就労支援を目的とした高等特別支援学校の開設や、本県定時制・通信制の中核である雄峰高校の移転開設に向けて、具体的な準備を行う。
- ⑧ 高大連携未来を拓く人材育成事業 [P36 にも記載]
県内4大学と県立高校が連携し、大学教員による高校での専門性の高い特別授業や効果的な教育プログラムの共同研究などを実施する。
- ⑨ 総合スポーツセンター整備モデル事業費 [P47 にも記載]
海洋高校跡地のサッカー等の強化拠点や総合型スポーツクラブの活動拠点としての整備を助成する。（県立学校課）

[学校運営の改善]

- とやま型学校評価システムの推進
小・中学校の教育活動についての的確に評価を行い、その結果を公表する「とやま型学校評価システム」を全公立小・中学校において実施する。併せて、学校評議員制度の導入促進を図る。（小中学校課）
- 学校評価の推進
学校の教育活動について、的確に評価を行いその結果を公表する学校評価を全県立学校で実施するとともに、その充実を図る。（県立学校課）

- 学校評議員事業
学校評議員制度を全県立学校で実施する。

- 学びの体験オープンハイスクール事業
中学3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学期間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。

(県立学校課)

- 学校パワーアップ推進会議 [P24 にも記載]
教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2012 (仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。
 - ・ ICTを活用することによって軽減できる業務の分析を行うとともに、有効な活用方法を検討する。

- 退職教員等活用推進事業 [P24 にも記載]
インターネットを活用し、学校現場への退職教員等の活用を図る。 (教職員課)

- 「とやまマルチネット」を活用した教育の情報化の推進 [P21 にも記載]
県域高速回線網「とやまマルチネット」により、全県立学校に整備された校内LANやコンピュータ等情報通信機器を活かし、教科指導における学力の向上及び情報教育等の推進に向けたインターネットやICTが活用できる学習環境の充実を図るとともに、ICTを適切に活用した校務情報化を推進する。

(県立学校課)

- 情報教育に関する研究や研修等の充実 [P21 にも記載]
インターネットやICT環境を活かす教員のICT活用指導力の向上に向けた教育研究及び研修を充実する。
 - ・ 小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用
 - ・ インターネットやICTを活用した授業方法に関する教育研究
 - ・ インターネットを活用した保護者・地域等外部に向けた情報発信や情報公開に関する研修 等

(教育企画課)

[県内教育研究団体との連携]

- 県内各種教育研究団体等への活動助成 (県立学校課)

[県立学校の整備推進]

- 圏高等学校の改築、改修、運動場整備等
雄峰高校・富山中部高校の改築等、耐震補強工事、校舎等の修繕
グラウンドの芝生化等の運動場改修、グリーンカーテンの整備等の環境対策
校内LAN整備、産業教育設備整備等 (教育企画課)



雄峰高校の完成予定図

[高校生の修学援助]

- 経済的理由で修学が困難な高校生に対する奨学資金事業の実施
通常の奨学資金制度のほか、保護者の失職などによる家計急変の場合、月額5千円上乗せして貸与する「特別緊急採用による奨学金制度」を3年間延長するとともに、高校奨学金返還猶予制度を拡充する。
- 県立高校授業料無償化の実施
専攻科以外の県立高校授業料を徴収しない。 (県立学校課)

4 特別支援教育の充実

通常の学級や通級による指導、特別支援学級、特別支援学校等の多様な学びの場を提供し、発達障害を含めた障害のある子ども一人ひとりの特別な教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行う。

(1) 共生・共育の推進

- 特別支援学校ふれあい交流活動事業
障害のある子どもと、障害のない子どもや地域の人々との交流及び共同学習を支援し
障害のある子どもの経験を広げ社会性を豊かにする。 (県立学校課)

(2) 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と支援体制の整備・充実

- 県立学校教育振興計画推進費 [P18, 37 にも記載]

県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。

また、軽度知的障害のある生徒の就労支援を目的とした高等特別支援学校の開設に向けて、具体的な準備を行う。

- とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業

[P18, 19, 22, 23, 28 にも記載]

県立高等学校及び特別支援学校が策定した中長期ビジョンの実現に向けた実効性のある取組みを支援し、教育の改善と充実を図る。

- 富山県特別支援教育総合推進事業

幼・小・中・高・特別支援学校に在籍する障害により特別な支援を必要とするすべての子どもに対し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うため、特別支援教育の体制整備を総合的に推進する。

- 富山型デイサービス・特別支援学校連携事業

特別支援学校と、特別支援学校在籍児童生徒が利用している富山型デイサービス及び関係部局が連携を深めることにより、特別支援学校在籍児童生徒の共通理解を図り、「個別の教育支援計画」の作成や、余暇活動、進路指導の充実を図る。

- 特別支援学校医療的ケア体制整備事業

日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒が多数在籍する特別支援学校へ看護師を配置し、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。

- スタディ・メイトサポート事業 [P14 にも記載]

小・中学校等に在籍する発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成する。

また、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

- スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣(小学校) [P16 にも記載]

富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童を支援し、教育の充実を図る。

- 高等学校特別支援教育推進事業 [P31にも記載]
特別支援教育専門支援員を配置し、高等学校を巡回し、授業支援や専門的立場から指導助言を行い、高等学校の特別支援教育の充実を図る。
- 特別支援学校ICT化モデル推進事業
ふるさと支援学校小・中学部の児童生徒及び教職員全てにタブレットPC等を整備し、ICTの利活用について実証実験を行う。
- 特別支援学校通学運営費
特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図るため、通学バスを運行する。 (県立学校課)



高岡支援学校通学バス

(3) 就労支援体制の整備とキャリア教育の充実

- 特別支援学校就労支援事業
就労支援のためのコーディネーターを配置し、就業体験や就職受入企業の拡大等を図る。
- 特別支援学校インターンシップ推進事業
特別支援学校高等部生徒の職業的な自立のために、職場や就業体験先企業の開拓、実習における職場適応等の支援、就職後のアフターケアの実施等を推進する。 (県立学校課)

(4) 県立学校の整備推進

- 特別支援学校の改築（富山総合支援）、県東部・西部高等特別支援学校（仮称）の整備、校舎等の修繕、トイレ環境の改善、グリーンカーテンの整備、教育設備の整備などを進める。 (教育企画課)

Ⅲ 生涯をとおした学びの推進

政策目標： すべての世代の県民が、それぞれの目的、ニーズや社会の新たな課題に応じて、自由に学習の機会や場を選択して学ぶことができること。

1 多様な学習活動の支援

県民の学習ニーズの拡大、多様化、高度化や、団塊の世代が退職時期を迎えていることを踏まえ、ライフステージに応じて県民一人ひとりが自由に多様な学習機会を享受し、自己実現を図るとともに、学習の成果を地域ボランティアの活動など地域づくりに活用できる環境の整備を推進する。

[各種センターを拠点とした多様な学習機会の充実]

- 県民カレッジ本部、新川・高岡・砺波各地区センターの運営
カレッジ自遊塾、夏季講座、ふるさと学習指導者セミナー等の開催
- 富山県映像センターの運営
- ⑧公民館親子ふるさと自然体験事業 [P12にも記載]
幼児から中学生を対象に、公民館による子どもたちの身近なふるさと学習や自然体験を推進する。



県民カレッジ自遊塾

「富山の名水発見」

(生涯学習・文化財室)

[基本的人権の尊重]

- 人権教育の推進 [P31にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。

(生涯学習・文化財室)

[社会教育関係団体の活動支援]

- 青少年教育、女性教育、成人教育等の普及啓発を实践する社会教育団体の支援
(生涯学習・文化財室)

[学習成果の地域への還元への促進]

- ふるさと学びあい推進事業 [下段にも記載]
地域の魅力を県民に伝え、指導する学びのボランティアリーダーを「ふるさと学習指導者セミナー」において養成し、ふるさと教育を推進する。

(生涯学習・文化財室)

2 県民の学習を支える基盤整備

県民にとって身近な学習機会に関する情報提供の充実や、県民の主体的、自発的な学習活動を促す基盤となる、生涯学習に関わる市町村・大学・民間等と適切な連携を図るとともに、県民の学習活動を支えるボランティアやリーダーの育成に努める。

[学習機会に関する情報提供の充実]

- とやま学遊ネットの運用
生涯学習情報のリアルタイムの提供、双方向化等内容を充実する。
とやま公民館学遊ネットによる、公民館からの地域情報発信を支援する。
- 県立図書館のサービス向上と利用促進
- ICT活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業
ICTやインターネット市民塾におけるつながりを活かしたふるさと学習のグループ「ふるさと学習コミュニティ」の創生・活性化を支援する。 (生涯学習・文化財室)

[他の機関との連携による学習サービスの向上]

- ㊦高志の国文学探究講座事業
高志の国文学館と連携し、その所蔵資料等を活用することにより、ふるさと文学に関する学びを深めることができる講座を開設する。 (生涯学習・文化財室)

[ボランティアやリーダーの育成]

- ふるさと学びあい推進事業 [上段にも記載]
地域の魅力を県民に伝え、指導する学びのボランティアリーダーを「ふるさと学習指導者セミナー」において養成し、ふるさと教育を推進する。 (生涯学習・文化財室)
- ふるさと教育推進事業 [P21にも記載]
普及啓発を図るための「ふるさとづくり県民フォーラム」の開催、優れた取組み実績のある団体、個人の表彰を行う。 (教育企画課)

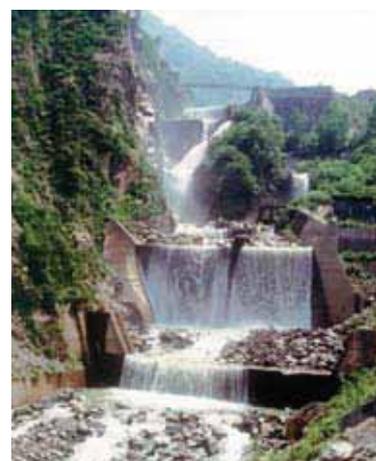
IV 伝統文化の保存・継承

政策目標： 県内各地域において育まれてきた自然、歴史や伝統文化などの魅力を発掘、再発見するとともに、さらに磨き上げ、次の世代へ継承する活動が活発に行われていること。

1 伝統文化の魅力の発信

県民一人ひとりが、県内の優れた歴史・文化に深い理解と愛着を持ち、その価値や魅力を再認識し、情報発信の担い手となるよう、県民が活用しやすい伝統文化の情報提供に努める。とりわけ、世界文化遺産登録に向けた活動を通じて、富山の魅力の再発見、全国への情報発信を推進する。

- 世界文化遺産登録推進事業
 - ・世界文化遺産登録候補として提案された「近世高岡の文化遺産群」と「立山・黒部」に含まれる文化資産の国重要文化財や史跡の指定に向けた調査の実施及び地元自治体の調査研究等を支援する。
 - ・砂防を中心とした立山・黒部地域の歴史的遺構・遺跡の調査を実施する。
 - ・高岡御車山祭の世界無形文化遺産登録に向けた普及啓発事業に対して支援する。



「立山・黒部」白岩砂防堰堤

- ㊦世界遺産条約採択 40 周年記念富山大会開催事業

政府が京都府において開催予定の世界遺産条約採択 40 周年記念最終会合に先立ち、富山県内で国際専門家会議、県民向けセミナー等を開催し、富山の文化遺産の価値や魅力を国内外に広く情報発信する。
- 「富山県デジタル文化財ミュージアム」の運営

ホームページで県内の優れた文化財の魅力を発信する。
- 埋蔵文化財センター特別展、企画展の開催

県民の関心が高い万葉集の時代の遺跡の発掘調査成果を中心とした特別展「寧楽（なら）と越（こし）」や、企画展「古代へタイムスリップ 2012」など、近年の発掘調査の成果を県民に紹介し、埋蔵文化財に対する理解を深める。 （生涯学習・文化財室）

2 国・県指定文化財の保存修理等の推進

富山ならではの特色ある質の高い文化資産の価値や魅力を再発見し、さらに磨き上げるため、文化財の指定・登録を進めるとともに、保存修理及び公開・活用を推進し、ふるさとの優れた文化資産の次世代への確実な保存・継承と情報発信に努める。

- 国・県指定文化財の保存修理事業への支援
山町筋の保存修理、五箇山の合掌造り建物の屋根葺き替えなど
- 国指定重要文化財勝興寺の本坊等の保存修理（大広間など）事業への支援



国指定重要文化財「勝興寺」本堂



保存修理が進む勝興寺本坊

- ㊦城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業への支援
建立から 250 年を経て老朽化が著しい県指定文化財「善徳寺本堂」について、緊急的な耐震補強工事に対する支援を行い、貴重な文化財建造物の保存・継承を図る。

（生涯学習・文化財室）

3 伝統文化を保存・継承する人材の育成・確保

多くの県民が、身近にある地域固有の伝統文化に親しみ、その保存と活用に積極的に参加していくよう、幼い頃からふるさとの歴史や文化に触れる機会を提供するとともに、文化財ボランティアや文化団体の活動支援を通して、保存・継承に携わる活動の充実、後継者の育成に努める。

- いきいき文化財博士活用推進事業
文化財ボランティアの活動の充実と後継者の育成を図り、身近な文化財に対する愛護意識を醸成する。
- わくわく古代チャレンジ 2012 事業
万葉集の時代を偲ばせる時代の遺跡や出土品をテーマとした体験学習会の開催などを通して、子どもたちのふるさとの歴史や文化を愛する心を醸成する。

（生涯学習・文化財室）

V スポーツの振興

政策目標： 県民一人ひとりが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界の檜舞台で活躍していること。

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

県民の誰もが、身近な施設で、一人ひとりの目的や好みに応じてスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、魅力あるスポーツ大会等の開催や総合型地域スポーツクラブの育成、スポーツ施設の利用促進等に努める。

(1) 気軽にスポーツに参加できる機会づくりの推進

- 元気とやまスポーツ懇話会の開催
これからの本県のスポーツ振興の方向性について検討する。
- 新しいスポーツプランの策定
- 元気とやまスポレク推進事業
「元気とやまスポレク推進期間」(10月～11月)に、県内4地区で順次、スポレク種目等の交流大会を開催する。



元気とやまスポレク交流大会

- 富山県スポーツフェスタの開催
子どもから高齢者まで、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した、県主催の県内最大規模の総合的なスポーツ大会である富山県スポーツフェスタを開催する。
- 元気とやまウォークラリーの開催
子どもから高齢者まで、県民が一体となって、運動習慣の定着化、体力の向上を図ることを目的とするウォーキング・イベントを県内2か所で実施する。

(スポーツ・保健課)

(2) 総合型地域スポーツクラブの育成

豊かなスポーツ社会実現のため、各市町村において子どもから高齢者まで生涯にわたって気軽に、身近な施設で、目的に応じたスポーツにいつでも親しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成に努める。

- 富山県広域スポーツセンターへの専任指導者の配置
- クラブの連携促進のため、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会等を支援
(スポーツ・保健課)

(3) スポーツ施設の機能充実と学校体育施設の開放の推進

- 県営体育施設の利用促進
- 県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放
(スポーツ・保健課)
- ⑧総合スポーツセンター整備モデル事業費 [P37にも記載]
海洋高校跡地のサッカー等の強化拠点や総合型スポーツクラブの活動拠点としての整備を助成する。
(県立学校課)

(4) 県民へのスポーツ情報の提供

- 「とやまスポーツ情報ネットワーク」の活用促進
インターネットによりスポーツ情報を手軽に入手・発信できる環境を整備する。
(スポーツ・保健課)

(5) 「みるスポーツ」の機会づくりの推進

- 全国的・国際的大会開催の支援
(スポーツ・保健課)

2 学校等における体育・スポーツの充実

運動好きで「たくましい心と体をもった子ども」の育成を図るため、幼稚園・学校と家庭や地域が連携し、幼児や児童生徒の望ましい生活・運動習慣の定着と体力向上の推進に努める。

また、地域やスポーツ団体等と連携を図り、中学校の武道等必修化に伴う指導の充実や中学校・高校の運動部活動の活性化等を図る。

(1) 望ましい生活・運動習慣の定着と体力向上の推進

- 体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業 [P34にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力づくりノートを作成し、小学生に配布する。

- とやま元気っ子育成事業 [P34にも記載]
指導員がきときと君と一緒に幼稚園、小学校等を巡回し、楽しい運動遊びや「きときと夢体操」を指導する。



きときと君との巡回

- 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P13, 14, 34にも記載]
早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身につけさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
(スポーツ・保健課)

(2) 学校体育の充実や運動部活動の活性化

- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P15, 34, 52にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助として派遣する。
- ⑧ 武道・ダンス指導推進事業 [P15, 34, 52にも記載]
中学校の武道・ダンスの必修化に伴い、専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、体育の授業補助として派遣する。
- ⑨ 新スポーツエキスパート活用推進事業 [P15, 34, 52にも記載]
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣する。
また、スポーツエキスパート活用推進委員会を設置し、地域等との連携・協働体制を構築する。
- 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P49にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ（全国大会で優勝等の指導経験豊かなスポーツ指導者）を派遣する。
- ⑩ 平成24年度全国高等学校総合体育大会「2012北信越かがやき総体」の開催
本県でバレーボール、ソフトボール、柔道、フェンシングの4競技を開催する。

- 平成 24 年度全国中学校スキー大会の開催 (スポーツ・保健課)



インターハイでの活躍

3 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

全国や世界の檜舞台で活躍できる選手を育成するため、ジュニア期からの一貫指導体制や県総合体育センターを強化の中核拠点とした選手強化、県民総ぐるみで本県のオリンピック等有望選手や指導者を支援する取組み等を推進する。

(1) ジュニア期から強化に取り組む一貫指導体制の推進

- 未来のアスリート発掘事業
スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭等と連携を図りながら、将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポートする。
- 元気とやまスポーツ道場
拠点スポーツ施設等を活用した練習会等に加えて、県内合宿や県外遠征の実施により、競技ごとに豊かな素質を持つ中・高校生の長期的な育成・強化活動の充実を図る。
(20 競技)
- 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P48 にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ（全国大会で優勝等の指導経験豊かなスポーツ指導者）を派遣する。
- 世界で活躍できる選手を育成するための一貫指導体制の確立
- 中・高校生・成年の合同合宿や長期合宿遠征等の強化活動への支援
- 「環日本海インターハイ親善交流大会」への選手団派遣 (スポーツ・保健課)

(2) 主力競技等の重点強化

- 県民の関心の高い駅伝、野球やサッカーの強化

全国的に実績のある著名な指導者を重点強化種目アドバイザーに委嘱し、指導者や選手に指導等を行う。

また、サッカー競技において、新たに女子の強化を図るなど、一貫指導体制に基づいた効果的な強化策を実施する。

- 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進 [P51にも記載]

県スポーツアドバイザーを委嘱し、本県スポーツ指導者の意識改革や、トップアスリートの育成・強化に的を絞った競技力向上対策を図る。

また、少年種別の重点強化モデル事業及び指導者の資質向上研修派遣事業を10競技で実施する。

- 富山県駅伝競走大会の支援

(スポーツ・保健課)



重点強化種目アドバイザー



駅伝の指導

(3) 総合的な強化活動の推進

- トップアスリート育成・強化事業 [P51にも記載]

国立スポーツ科学センター(JISS)やナショナルトレーニングセンター(NTC)との連携による、選手強化・指導者の資質向上を図る。

- 強化指定選手スポーツ医・科学的サポートの推進

競技力強化の中核拠点である県総合体育センターにおいて、強化指定選手に対して、効果的な医・科学的サポート(測定・分析・トレーニング)を実施する。

- 国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい [P52にも記載]

- 専門医によるメディカルチェックやスポーツ・クリニックの実施

- 競技団体の高額特殊備品購入の支援

- 競技団体ごとの強化拠点の整備
- 企業・地域クラブチームへの積極的な支援
- 国民体育大会への本県選手の派遣 (スポーツ・保健課)

(4) トップアスリートを支援する体制づくりの推進

- 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業
元気とやまスポーツ応援基金を活用し、本県のオリンピック等有望選手や指導者の活動を支援する。 (スポーツ・保健課)



トップアスリート支援事業助成対象者への認定証交付

4 スポーツを支える人材の養成及び活用

県民のスポーツ活動の多様化、高度化に対応した地域スポーツを支える指導者や、競技力向上を担う指導者などの人材の養成と活動の場の提供、並びにスポーツ団体の育成・支援に努める。

(1) スポーツ指導者やボランティアの確保と活用

- 「パスネットとやま」による指導者等の情報提供 (スポーツ・保健課)

(2) スポーツ指導者の意識改革や資質向上

- 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進 [P50にも記載]
県スポーツアドバイザーを委嘱し、本県スポーツ指導者の意識改革や、トップアスリートの育成・強化に的を絞った競技力向上対策を図る。
また、少年種別の重点強化モデル事業及び指導者の資質向上研修派遣事業を10競技で実施する。
- トップアスリート育成・強化事業 [P50にも記載]
国立スポーツ科学センター(JISS)やナショナルトレーニングセンター(NTC)との連携による、選手強化・指導者の資質向上を図る。

- 国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい [P 50 にも記載]
(スポーツ・保健課)

(3) 地域のスポーツ指導者の活用とスポーツ団体の育成・支援

- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P 15, 34, 48 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助として派遣する。
- ⑩武道・ダンス指導推進事業 [P 15, 34, 48 にも記載]
中学校の武道・ダンスの必修化に伴い、専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、体育の授業補助として派遣する。
- ⑪新スポーツエキスパート活用推進事業 [P 15, 34, 48 にも記載]
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣する。
また、スポーツエキスパート活用推進委員会を設置し、地域等との連携・協働体制を構築する。
- 派遣スポーツ主事の全市町村への配置
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- 県体育指導委員研修会や各種研修会の開催
- 中高年安全登山指導者講習会の開催
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。
- 富山県体育協会の活動支援
- 富山県生涯スポーツ協議会や加盟種目団体の活動支援
- 中学校体育連盟や高等学校体育連盟、スポーツ少年団の活動支援
(スポーツ・保健課)

(4) スポーツ顕彰制度の充実

- 「元気とやまスポーツ大賞」等の授与
スポーツの普及・振興に尽力した個人・団体、スポーツ活動で優れた成果を収めた個人・団体への表彰を行う。
(スポーツ・保健課)

平成 24 年度

富山県教育委員会主要・新規事業

平成24年度 富山県教育委員会 主要・新規事業

(単位 千円)

I 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援

1 地域の教育力の充実

- (1) 子どもの意見発表の機会づくり、青少年健全育成運動の推進
- ① 子どもとやま県議会事業 (930)
 - ② 富山県青年議会事業 (580)
 - ③ 子どもほっとライン事業 (1,520)
 - ④ 青少年自然の家運営事業 (69,165)
 - ⑤ 立山荘運営事業 (7,993)
- (2) 学習・遊び・体験活動や地域住民との交流活動の推進
- ① 放課後子ども教室推進事業 (42,000)
- (3) ふるさと学習や自然体験活動の推進
- ① ㊦公民館親子ふるさと自然体験事業 (5,000)

2 家庭の教育力の向上

- (1) 親自らが親の役割について学ぶ活動の推進
- ① ㊦とやま親学び推進事業 (13,000)
 - ・ ㊦親学び普及事業
 - ・ 親学び幼・保支援事業
 - ・ 親学び企業内啓発講座
 - ・ 働く人のためのインターネット家庭教育講座
- (2) 家庭教育に関する相談体制の充実
- ① 家庭教育総合相談事業 (8,015)
- (3) 基本的な生活習慣の定着
- ① 家庭教育かわら版事業 (3,600)
 - ② 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕
 - ・ 健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進[1,056]
 - ・ 保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実(国委託事業)[834]
 - ・ 栄養教諭を中核とした食育推進（国委託事業） [2,000]
- (4) 子どもの自主的な読書活動の推進
- ① 子どもの読書活動推進事業 (2,284)

3 県民みんなで育てる教育の推進

- (1) 家庭教育を支援する取組みの推進
- ① ㊦とやま親学び推進事業〔再掲〕 [13,000]
 - ・ ㊦親学び普及事業
 - ・ 親学び幼・保支援事業
 - ・ 親学び企業内啓発講座
 - ・ 働く人のためのインターネット家庭教育講座
 - ② 家庭教育かわら版事業〔再掲〕 [3,600]
 - ③ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕
 - ・ 健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進[1,056]

- ・ 保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実(国委託事業) [834]
- ・ 栄養教諭を中核とした食育推進 (国委託事業) [2, 000]

(2) 地域や大学等との連携などによる学校の教育活動の支援

- | | | |
|-------------------------------------|------|-----------|
| ① 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 | [再掲] | [17, 328] |
| ② 高校生インターンシップ制度推進事業 | [再掲] | [415] |
| ③ 中高生子育てふれあい体験事業費 | [再掲] | [500] |
| ④ スタディ・メイトサポート事業 | [再掲] | [1, 019] |
| ⑤ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 (国委託事業) | [再掲] | [1, 633] |
| ⑥ [㊦] 武道・ダンス指導推進事業 (国委託事業) | [再掲] | [1, 452] |
| ⑦ [㊦] 新スポーツエキスパート活用推進事業 | [再掲] | [16, 640] |
| ⑧ 学びのアシスト推進事業 | | (1, 301) |
| ⑨ 理科支援員等配置事業 (国委託事業) | [再掲] | [16, 742] |
| ⑩ 心のサポーター派遣事業 | | (594) |
| ⑪ 富山県特別支援教育総合推進事業(スタディ・メイトジュニア) | [再掲] | [1, 500] |
| ⑫ 富山型教員養成プログラム研究開発事業 | [再掲] | [500] |

(3) 地域で子どもを守り育てる活動の推進

- | | | |
|--------------------------------------|--|----------|
| ① 子どもの登下校安全対策事業 | | (1, 760) |
| ② [㊦] 実践的防災教育総合支援事業 (国委託事業) | | (5, 000) |

II 学校教育の充実

子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進

1 確かな学力の育成

(1) 児童生徒の基礎学力の定着と向上

- | | | |
|---------------------------------|--|-----------|
| ① とやま型学力向上総合支援事業 | | (14, 940) |
| ② 学びのアシスト推進事業 [再掲] | | [1, 301] |
| ③ とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業 [再掲] | | [23, 000] |
| ④ 県立学校教育振興計画推進費 [再掲] | | [1, 600] |
| ⑤ 子どもの読書活動推進事業 [再掲] | | [2, 284] |

(2) 国際人として活躍する資質を育成する教育の充実

- | | | |
|---------------------------------------|--|------------|
| ① とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業 [再掲] | | [23, 000] |
| ② [㊦] 高校生とやま英語表現ハンドブック作成活用事業 | | (6, 489) |
| ③ [㊦] とやまの高校グローバル人材育成促進事業 | | (4, 400) |
| ④ 高等学校生徒海外派遣事業 | | (12, 730) |
| ⑤ 国際理解教育推進事業費 (A L T) | | (187, 364) |

(3) 科学に対する関心を高め科学的才能を引き出して伸ばす教育の推進

- | | | |
|-----------------------------|--|-----------|
| ① とやま科学オリンピックの開催 | | (8, 000) |
| ② [㊦] とやまの科学教育推進事業 | | (4, 100) |
| ③ 理科支援員等配置事業 (国委託事業) | | (16, 742) |
| ④ とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業 | | (23, 000) |

(4) 教員の授業力の向上

- | | | |
|--------------------------------|--|----------|
| ① 教師の学び支援塾事業 [再掲] | | [3, 000] |
| ② 小中学校授業力向上対策事業 | | (1, 200) |
| ③ [㊦] エネルギーに関する教育支援事業 | | (4, 000) |
| ④ 資源エネルギー教育推進事業 | | (6, 000) |

2 社会で生きる実践的な力の育成

(1) ふるさと学習の推進

- ① ㊦高校生郷土史・日本史学習試行事業 (8, 800)
- ② ㊦高校生ふるさと文学モデル教材作成活用事業 (1, 000)
- ③ ふるさと教育推進事業 (2, 500)

(2) 情報活用能力の育成と教育環境の整備

- ① 教育ネット利用事業（一部）〔再掲〕 [17, 660]
- ② 総合教育センター運営費（一部） (11, 889)
- ③ 子どもとやま県議会事業〔再掲〕 [930]

(3) キャリア教育の推進

- ① 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業〔再掲〕 [17, 328]
- ② 高校生インターンシップ制度推進事業 (415)
- ③ とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業〔再掲〕 [23, 000]

(4) 産業教育の充実

- ① とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業〔再掲〕 [23, 000]
- ② 就職支援アドバイザー配置事業 4人 (9, 500)

3 教員の資質向上

(1) 教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進

- ① 教員人材確保事業 (1, 487)
- ② 学校パワーアップ推進事業 (350)
- ③ 退職教員等活用推進事業 (2, 714)
- ④ 指導力向上特別研修事業 (3, 905)
- ⑤ セルフケアとカウンセリングの推進 (38, 520)
 - ・ 人間ドック、女性検診、ストレスドックの実施
 - ・ リラックス体験の実施
 - ・ 教職員・心の健康管理医によるカウンセリングの実施
- ⑥ 疾病の未然防止・早期対策 (32, 981)
 - ・ 定期健康診断（結核健診・生活習慣病予防健診）の実施
 - ・ 生活習慣病予防健診結果に基づく保健指導の実施
 - ・ 長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施
- ⑦ 生涯生活設計支援事業 (2, 844)

(2) 教員研修の充実

- ① 教員研修推進費 (6, 558)
- ② 現職教員大学院派遣費 (10, 829)
- ③ 教員内地留学・海外研修費 (1, 954)
- ④ 教育職員免許認定講習会の開催 (1, 245)
- ⑤ 教師の学び支援塾事業 (3, 000)
- ⑥ 教師力向上支援事業 (4, 000)
- ⑦ とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業〔再掲〕 [23, 000]
- ⑧ 小中学校授業力向上対策事業〔再掲〕 [1, 200]
- ⑨ 教員カウンセラー養成事業 (512)
- ⑩ 進路指導推進費 (88)
- ⑪ 司書教諭養成講習会への派遣 (361)
- ⑫ 特別支援教育障害種別研修 (661)
- ⑬ ㊦幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業 (1, 000)
- ⑭ 外国人・帰国児童生徒教育研究事業 (109)

⑮ 外国人相談員の配置	(3, 572)
⑯ 集団登山引率者講習会の開催	(637)
⑰ 富山型教員養成プログラム研究開発事業	(500)

子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進

1 豊かな心と健やかな体の育成

(1) いのちの教育の推進	
① いじめ総合対策事業	(28, 195)
・ いのちの教育総合支援事業	(1, 581)
② とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業〔再掲〕	[23, 000]
(2) いじめ・不登校等への対応	
① スクールカウンセラー配置事業	(119, 836)
・ 小学校へのスクールカウンセラーの配置	(13, 349)
・ 中学校へのスクールカウンセラーの配置	(70, 870)
・ 高校へのスクールカウンセラーの配置	(13, 351)
・ 教育事務所管理カウンセラーの配置	(15, 587)
・ 緊急スクールカウンセラーの派遣	(6, 679)
② いじめ総合対策事業	(28, 195)
・ スクールソーシャルワーカーの派遣	(9, 885)
・ いじめ・不登校対策アシスト事業	(4, 000)
・ ①いじめ防止・解消対策支援事業	(3, 500)
・ ネットパトロール事業	(2, 650)
・ 24時間相談電話（いじめ等）の設置	(6, 579)
③ 生徒育成サポート事業	(533)
④ 問題を抱える子ども等の自立支援事業（国委託事業）	(9, 786)
⑤ 子どもと親の相談員の配置	(4, 666)
⑥ 心のサポーター派遣事業〔再掲〕	[594]
⑦ 子どもほっとライン事業〔再掲〕	[1, 520]
⑧ 高等学校特別支援教育推進事業〔再掲〕	[3, 000]
⑨ 人権教育研究推進事業	(230)
⑩ 人権教育総合推進事業〔再掲〕	[1, 890]
(3) 道徳性や社会性を育む教育の充実と社会体験活動の推進	
① 道徳教育総合支援事業	(12, 880)
② 子どもの読書活動推進事業〔再掲〕	[2, 284]
③ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業	(17, 328)
④ 高校生インターンシップ制度推進事業〔再掲〕	[415]
⑤ 学校巡回劇場	(1, 134)
⑥ 中学校文化連盟への助成	(1, 800)
⑦ プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施	(724)
⑧ 高等学校文化連盟への助成	(5, 560)
⑨ ④全国高等学校総合文化祭富山大会推進事業	(193, 600)
⑩ 「高志の国文学」情景作品の募集	(1, 420)
⑪ 全国大会出場者に対する助成	(1, 700)
⑫ 学習活動全国大会成績優秀者褒賞	(950)
(4) 異年齢交流の促進	
① ①幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業〔再掲〕	[1, 000]
② 中高生子育てふれあい体験事業費	(500)

- (5) 運動習慣の定着と体力向上の推進
- | | | |
|-------------------------------|------|----------|
| ① 体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業 | 〔再掲〕 | [3,500] |
| ② 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業） | 〔再掲〕 | [1,633] |
| ③ ⑩武道・ダンス指導推進事業（国委託事業） | 〔再掲〕 | [1,452] |
| ④ とやま元気っ子育成事業 | 〔再掲〕 | [13,872] |
| ⑤ ⑩新スポーツエキスパート活用推進事業 | 〔再掲〕 | [16,640] |

- (6) 望ましい食習慣の定着と健康教育の推進
- | | | |
|--------------------------------------|--|---------|
| ① 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 | | |
| ・ 栄養教諭を中核とした食育推進（国委託事業） | | (2,000) |
| ・ 健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進 | | (1,056) |
| ・ 保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実（国委託事業） | | (834) |
| ② ⑩学校給食モニタリング事業（国委託事業） | | (2,000) |
| ③ ⑩放射線に係る専門家派遣事業（国委託事業） | | (2,000) |

2 少人数教育と校種間連携の推進

- (1) 少人数教育の推進
- | | | |
|---------------------|--|----------|
| ① 少人数教育推進事業（小学校） | | (86,793) |
| ② ⑩小学校・学びサポート講師配置事業 | | (27,701) |
| ③ 小学校専科教員等配置事業 | | (81,414) |
| ④ 中1・35人学級選択制導入事業 | | (30,944) |
| ⑤ 中1学級支援事業 | | (23,230) |
- (2) 校種間連携の推進
- | | | |
|--------------------------|--|---------|
| ① ⑩高大連携未来を拓く人材育成事業〔再掲〕 | | [1,500] |
| ② ⑩幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業〔再掲〕 | | [1,000] |

3 魅力と活力ある学校づくり

- | | | |
|-----------------------|--|-------------|
| ① 教育振興基本計画の策定 | | (2,000) |
| ② 県立学校教育振興計画推進費 | | (1,600) |
| ③ ⑩高大連携未来を拓く人材育成事業 | | (1,500) |
| ④ ⑩総合スポーツセンター整備モデル事業費 | | (10,000) |
| ⑤ 学校評議員事業 | | (1,121) |
| ⑥ 学びの体験オープンハイスクール事業 | | (834) |
| ⑦ 学校パワーアップ推進事業〔再掲〕 | | [350] |
| ⑧ 退職教員等活用推進事業〔再掲〕 | | [2,714] |
| ⑨ 教育ネット利用事業（一部） | | (17,660) |
| ⑩ 総合教育センター運営費（一部）〔再掲〕 | | [11,889] |
| ⑪ 教育研究団体助成費 | | (9,030) |
| ⑫ ⑩県立学校の整備推進 | | |
| ・ 高等学校建設事業費 | | (2,639,309) |
| 雄峰高校移転改築、富山中部高校校舎改築等 | | |
| ・ 高等学校校舎等リフレッシュ事業費 | | (617,000) |
| 校舎等の耐震補強工事、実施設計等 | | |
| ・ 運動場等整備費 | | (2,288) |
| 学校グラウンド天然芝生化事業等 | | |
| ・ 学校環境改善費 | | (1,020) |
| グリーンカーテン設置事業 | | |
| ・ 学校修繕費 | | (400,000) |
| 校舎等の修繕、トイレ改修、防災対策等 | | |
| ・ 科学技術教育設備充実費 | | (219,274) |

校内LAN、産業教育設備整備等	
⑬ 奨学資金の貸与	(92, 893)

4 特別支援教育の充実

(1) 共生・共育の推進	
① 特別支援学校ふれあい交流活動事業	(483)
(2) 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と支援体制の整備・充実	
① 県立学校教育振興計画推進費〔再掲〕	[1, 600]
② とやまの県立高等学校及び特別支援学校元気創造事業〔再掲〕	[23, 000]
③ 富山県特別支援教育総合推進事業（国委託事業）	(1, 500)
④ 富山型デイサービス・特別支援学校連携事業	(500)
⑤ 特別支援学校医療的ケア体制整備事業	(11, 380)
⑥ スタディ・メイトサポート事業	(1, 019)
⑦ 高等学校特別支援教育推進事業	(3, 000)
⑧ 特別支援学校ICT化モデル推進事業	(31, 230)
⑨ 特別支援学校通学運営費	(110, 265)
(3) 就労支援体制の整備とキャリア教育の充実	
① 特別支援学校就労支援事業	(16, 000)
② 特別支援学校インターンシップ推進事業	(989)
(4) 県立学校の整備推進	
① 特別支援学校の整備推進	
・ 特別支援学校建設事業費	(222, 540)
・ 教室棟改築、実施設計等（富山総合支援）	
〔H23.2月補正〕	
県東部・西部高等特別支援学校（仮称）の整備	[1, 294, 478]
・ 学校環境改善費（特別支援）	(1, 140)
グリーンカーテン設置事業	
・ 学校修繕費（特別支援）	(100, 000)
校舎等の修繕、トイレ改修、防災対策等	
・ 特別支援学校設備充実費	(20, 357)
障害種別に対応した教材備品の整備等	

Ⅲ 生涯をととした学びの推進

1 多様な学習活動の支援

① 県民カレッジ本部運営費	(33, 433)
② 県民カレッジ地区センター運営費	(36, 048)
③ 富山県映像センターの運営	(6, 277)
④ 公民館親子ふるさと自然体験事業〔再掲〕	[5, 000]
⑤ 人権教育総合推進事業	(1, 890)
⑥ 社会教育団体の活動支援	(36, 730)
⑦ ふるさと学びあい推進事業（県民カレッジ本部運営費の一部）〔再掲〕	[271]

2 県民の学習を支える基盤整備

① 生涯学習情報ネットワーク事業（とやま学遊ネットの運用）	(6, 610)
② 図書館費	(79, 945)
③ ICT活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業	(10, 701)

- | | |
|--------------------------------|----------|
| ④㊟高志の国文学探究講座事業（県民カレッジ本部運営費の一部） | (1, 500) |
| ⑤ ふるさと学びあい推進事業（県民カレッジ本部運営費の一部） | (271) |
| ⑥ ふるさと教育推進事業〔再掲〕 | [2, 500] |

IV 伝統文化の保存・継承

1 伝統文化の魅力の発信

- | | |
|--------------------------|----------|
| ① 世界文化遺産登録推進事業 | (5, 500) |
| ②㊟世界遺産条約採択40周年記念富山大会開催事業 | (6, 000) |
| ③ 埋蔵文化財センター企画展事業 | (1, 106) |

2 国・県指定文化財の保存修理等の推進

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ① 国・県指定文化財保存修理事業への支援 | (81, 000) |
| ② 勝興寺大広間等保存修理事業への支援 | (18, 600) |
| ③㊟城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業への支援 | (20, 000) |

3 伝統文化を保存・継承する人材の育成・確保

- | | |
|---------------------|----------|
| ① いきいき文化財博士ネットワーク事業 | (110) |
| ② わくわく古代チャレンジ2012事業 | (2, 000) |

V スポーツの振興

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

- | | |
|------------------------------|------------|
| (1) 気軽にスポーツに参加できる機会づくりの推進 | |
| ① 元気とやまスポーツ懇話会の開催 | (634) |
| ② 元気とやまスポレク推進事業 | (4, 300) |
| ③ 富山県スポーツフェスタの開催 | (12, 200) |
| ④ 元気とやまウォークラリーの開催 | (1, 900) |
| (2) 総合型地域スポーツクラブの育成 | |
| ① 広域スポーツセンター事業 | (5, 365) |
| (3) スポーツ施設の機能充実と学校体育施設の開放の推進 | |
| ① 県営体育施設整備管理費 | (567, 194) |
| ② スポーツ施設のリフレッシュ | (5, 945) |
| ③ 学校体育施設の開放と利用の促進 | (5, 786) |
| ④㊟総合スポーツセンター整備モデル事業費〔再掲〕 | [10, 000] |
| (4) 「みるスポーツ」の機会づくりの推進 | |
| ① 全国的・国際的大会の誘致開催 | (1, 900) |

2 学校等における体育・スポーツの充実

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| (1) 望ましい生活・運動習慣の定着と体力向上の推進 | |
| ① 体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業 | (3, 500) |
| ② とやま元気っ子育成事業 | (13, 872) |
| ③ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕 | |
| ・ 健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進 | [1, 056] |
| ・ 保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実（国委託事業） | [834] |
| ・ 栄養教諭を中核とした食育推進（国委託事業） | [2, 000] |

- (2) 学校体育の充実や運動部活動の活性化
 - ① 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業） (1,633)
 - ② ⑩武道・ダンス指導推進事業（国委託事業） (1,452)
 - ③ ⑩新スポーツエキスパート活用推進事業 (16,640)
 - ④ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業〔再掲〕 [3,000]
 - ⑤ ⑩2012北信越かがやき総体開催事業 (91,737)
 - ⑥ ⑩全国中学校スキー大会開催事業 (12,000)

3 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

- (1) ジュニア期から強化に取り組む一貫指導体制の推進
 - ① 未来のアスリート発掘事業 (5,000)
 - ② 元気とやまスポーツ道場開催事業 (18,000)
 - ③ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 (3,000)
 - ④ 環日本海インターハイ親善交流大会への選手団派遣 (3,235)
- (2) 主力競技等の重点強化
 - ① ⑩駅伝・野球・サッカー強化事業 (21,000)
 - ② 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 (7,152)
 - ③ 県駅伝競走大会の開催 (2,700)
- (3) 総合的な強化活動の推進
 - ① トップアスリート育成・強化事業 (1,000)
 - ② 強化指定選手スポーツ医・科学的サポート推進事業 (11,765)
 - ③ 高額特殊備品購入費補助 (4,000)
 - ④ 県スポーツ選手強化費補助金 (151,541)
 - ⑤ 国民体育大会への本県選手の派遣 (62,198)
- (4) トップアスリートを支援する体制づくりの推進
 - ① 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 (10,000)

4 スポーツを支える人材の養成及び活用

- (1) スポーツ指導者の意識改革や資質向上
 - ① 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業〔再掲〕 [7,152]
 - ② トップアスリート育成・強化事業〔再掲〕 [1,000]
- (2) 地域のスポーツ指導者の活用とスポーツ団体の育成・支援
 - ① 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業）〔再掲〕 [1,633]
 - ② ⑩武道・ダンス指導推進事業（国委託事業）〔再掲〕 [1,452]
 - ③ ⑩新スポーツエキスパート活用推進事業〔再掲〕 [16,640]
 - ④ 体育指導委員研修（体育指導委員協議会へ補助） (1,200)
 - ⑤ 中高年安全登山指導者講習 (350)
 - ⑥ 富山県体育協会に対する支援 (80,972)
 - ⑦ 富山県生涯スポーツ協議会に対する助成 (12,611)
 - ⑧ 中体連、高体連及びスポーツ少年団に対する助成 (31,515)
- (3) スポーツ顕彰制度の充実
 - ① 元気とやまスポーツ大賞 (840)

参考資料（各室課別予算の概要）

凡例 総：教育総務費
小：小学校費
中：中学校費
高：高等学校費
特：特別支援学校費
社：社会教育費
保：保健体育費

平成24年度当初予算総括表

教育委員会

1 一般会計

(1) 県予算との比較

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
県 予 算	559,718,217	549,892,597	△ 9,825,620	100.0%	98.2%	
教育委員会所管予算	97,000,422	96,893,846	△ 106,576	17.6%	99.9%	

(2) 「項」別内訳表

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	増 減	構 成 比	対前年度比 (事業費ベース)	備 考
教育総務費	事業費	2,119,542	1,812,241	△ 307,301	2.7%	85.5%
	給与費	892,669	819,106	△ 73,563		
	計	3,012,211	2,631,347	△ 380,864		
小学校費	事業費	210,244	203,755	△ 6,489	36.2%	96.9%
	給与費	35,573,093	34,879,627	△ 693,466		
	計	35,783,337	35,083,382	△ 699,955		
中学校費	事業費	189,762	188,494	△ 1,268	20.5%	99.3%
	給与費	19,584,887	19,657,169	72,282		
	計	19,774,649	19,845,663	71,014		
高等学校費	事業費	4,240,546	5,604,429	1,363,883	27.7%	132.2%
	給与費	21,652,679	21,275,097	△ 377,582		
	計	25,893,225	26,879,526	986,301		
特別支援 学 校 費	事業費	888,882	900,503	11,621	9.7%	101.3%
	給与費	8,504,015	8,476,552	△ 27,463		
	計	9,392,897	9,377,055	△ 15,842		
社会教育費	事業費	621,497	730,360	108,863	1.5%	117.5%
	給与費	679,900	694,846	14,946		
	計	1,301,397	1,425,206	123,809		
保健体育費	事業費	1,600,718	1,488,872	△ 111,846	1.7%	93.0%
	給与費	241,988	162,795	△ 79,193		
	計	1,842,706	1,651,667	△ 191,039		
合 計	事業費	9,871,191	10,928,654	1,057,463	100.0%	(事業費) 110.7%
	給与費	87,129,231	85,965,192	△ 1,164,039		(給与費) 98.7%
	計	97,000,422	96,893,846	△ 106,576		(計) 99.9%

2 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	平成23年度	平成24年度	増 減	対前年度比	備 考
奨学資金特別会計	242,192	241,301	△ 891	99.6%	

平成24年度当初予算一覧表

教育企画課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項目	23年度 A	24年度 B	増減 C=B-A	(査定額) 財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
1 委員報酬	総	9,168	9,168	0			9,168	・委員5名
2 教育企画事務管理費	総	14,663	13,931	△ 732			13,931	・教育事務所運営 ・教育広報調査 等
3 委員会・事務局等運営費	総	6,582	6,872	290			6,872	・全国都道府県教育委員会負担金 ・職員情報共有システム保守 等
4 部局管理事務費	総	1,150	1,141	△ 9			1,141	・慶弔諸費 ・管理調整費
5 教育表彰費	総	4,395	4,395	0			4,395	・教育功労者表彰等
6 公立文教施設整備事務費	総	1,353	1,285	△ 68	1,285		0	・公立文教施設整備事務費
7 育英団体補助金	総	3,300	3,300	0			3,300	・富山県学生寮、明倫学館運営費補助
8 教育企画費	総	17,485	18,100	615			18,100	・とやま科学オリンピックの開催 ・新)とやまの科学教育推進事業 ・ふるさと教育推進事業 ・教育振興基本計画策定 ・富山型教員養成プログラム研究開発 等
9 総合教育センター運営費	総	129,783	85,137	△ 44,646			85,137	・調査研究、教員研修、教育相談 等
10 総合教育センター管理費	総	0	29,804	29,804			29,804	・総合教育センターの管理運営・維持費 等
11 全日制高等学校運営費	高	1,007,664	977,664	△ 30,000			977,664	・一般運営費等
12 学校修繕費(全日制)	高	365,000	368,000	3,000		地 46,000	322,000	・全日制高校の維持・修繕
13 学校施設設備維持管理費(全日制)	高	160,955	149,766	△ 11,189			149,766	・施設設備保守委託費等
14 県立学校実習事業費	高	57,979	43,992	△ 13,987		生 44,196 雑 357	△ 561	・一般実習費
15 県立学校実習事務費	高	12,411	11,790	△ 621			11,790	・実習事務費
16 定時制高等学校運営費	高	146,600	146,600	0			146,600	・一般運営費 等
17 学校修繕費(定時制)	高	55,000	32,000	△ 23,000			32,000	・定時制高校の維持・修繕
18 学校施設設備維持管理費(定時制)	高	16,534	17,882	1,348			17,882	・施設設備保守委託費等
19 科学技術教育設備充実費	高	274,019	219,274	△ 54,745	750		218,524	・産業教育設備 ・理科教育設備 ・共同制作設備材料費 ・校内LAN整備 等
20 高等学校建設事業費	高	1,425,438	2,639,309	1,213,871	補 85,550	地 2,143,000	410,759	・雄峰高校移転改築工事 ・富山中部高校改築工事 ・魚津工業高校電気科実習棟改築工事 ・魚津工業高校機械科実習棟改築工事 ・高岡工業高校工芸旧工芸デザイン棟解体工事 ・高岡工業高校建築電気土木棟改築工事 ・海洋高校舎解体工事
21 運動場等整備費	高	7,550	5,267	△ 2,283			5,267	・表土補充 ・学校グラウンド芝生化事業
22 学校環境改善費	高	2,899	1,020	△ 1,879			1,020	・グリーンカーテン設置事業
23 高等学校校舎等リフレッシュ事業費	高	327,815	617,000	289,185		地 558,000	59,000	・泊高校普通教室棟ほか23棟
24 特別支援学校運営費	特	213,314	213,314	0			213,314	・一般運営費等
25 学校修繕費(特別支援学校)	特	50,000	100,000	50,000			100,000	・特別支援学校の維持・修繕
26 学校施設設備維持管理費(特別支援学校)	特	33,515	34,119	604			34,119	・施設設備保守委託費等
27 特別支援学校設備充実費	特	20,321	20,357	36	補 250		20,107	・理科、算数教育設備 ・高等部職業教育設備 ・教材費 ・校内LAN整備 等
28 特別支援学校建設事業費	特	190,260	222,540	32,280	補 34,506	地 160,000	28,034	・富山総合支援学校普通特別教室棟改築工事
29 学校環境改善費(特別支援)	特	1,400	1,140	△ 260			1,140	・グリーンカーテン設置事業
合計		4,556,553	5,994,167	1,437,614	122,341	2,951,553	2,920,273	

平成24年度当初予算一覧表

生涯学習・文化財室

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項目	23年度 A	24年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
①生涯学習推進事業費	総	18,007	17,691	△ 316		入 10,701	6,990	1 生涯学習企画運営費 380 2 生涯学習情報ネットワーク事業費 6,610 3 ICT活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業 10,701
②生涯学習推進事務費	総	740	701	△ 39			701	生涯学習推進事務費 701
③県民生涯学習カレッジ運営費	総	91,417	77,173	△ 14,244		雑 252	76,921	1 企画費 5,896 2 県民カレッジ運営委託費 27,537 3 地区センター運営費 36,048 4 生涯学習団体育成事業費 1,415 5 富山県映像センター運営費 6,277
④社会教育推進費	社	2,210	2,210	0			2,210	1 社会教育行政指導費 320 2 人権教育総合推進事業費 1,890
⑤青少年教育施設等管理費	社	98,352	108,150	9,798		運 16,438 雑 4,854	86,858	1 呉羽青少年自然の家運営費 35,525 2 砺波青少年自然の家運営費 33,640 3 国立青少年自然の家環境管理費 5,638 4 立山荘運営費 7,993 5 県立青少年自然の家等施設整備費 10,000 6 富山県教育記念館費 15,354
⑥社会教育振興管理費	社	3,339	2,697	△ 642			2,697	社会教育振興事務費 2,697
⑦青少年教育推進費	社	6,140	7,653	1,513			7,653	1 子どもとやま県議会費 930 2 子どもほっとライン事業費 1,520 3 富山県青年議会事業費 580 4 子どもの読書活動推進事業費 2,284 5 旧青年の家記念碑移転事業 2,339
⑧放課後子ども教室推進事業費	社	43,000	42,000	△ 1,000	補 20,900		21,100	指導者研修の実施 600 市町村補助金 41,400
⑨家庭教育推進費	社	43,068	29,615	△ 13,453		入 12,000	17,615	1 家庭教育かわら版事業費 3,600 拡 2 とやま親学び推進事業費 13,000 3 家庭教育総合相談事業費 8,015 新 4 公民館親子ふるさと自然体験事業費 5,000
⑩社会教育団体振興費	社	34,530	36,730	2,200		運 26,013	10,717	1 社会教育団体育成指導費 36,730
⑪学校文化活動推進費	社	95,311	206,041	110,730		入 13,600	192,441	1 高校文化活動推進費 5,560 拡 2 全国高等学校総合文化祭富山大会推進事業費 193,600 3 中学校文化活動推進費 1,800 4 芸術文化活動事業費 5,081
⑫文化財保護活用費	社	14,606	22,633	8,027	補 委 6,100 2,500		14,033	1 文化財普及活用費 8,581 2 とやまの文化財活用推進事業費 2,552 3 世界文化遺産登録推進事業費 5,500 新 4 世界遺産条約採択40周年記念事業費 6,000
⑬文化財保存整備費	社	103,187	122,302	19,115			122,302	1 県・国指定文化財保存等補助金 81,000 2 文化財環境整備費 4,402 3 埋蔵文化財保護費 16,900 新 4 文化財防災対策事業費 20,000
⑭文化財管理保護推進費	社	5,197	4,937	△ 260	補 1,000	手 511	3,426	文化財管理保護事務費 4,937
⑮埋蔵文化財センター運営費	社	15,282	14,518	△ 764			14,518	埋蔵文化財センター運営事務費 14,518
⑯埋蔵文化財センター事業費	社	44,990	1,440	△ 43,550			1,440	1 埋蔵文化財センター運営事業費 1,106 2 高速自動車道路等分布調査事業費 334
⑰図書館費	社	59,829	79,945	20,116		手 1,235	78,710	1 図書館管理運営費 19,521 2 図書館文献複写費 2,825 3 図書館資料費 41,562 4 環日本海諸国交流推進事業費 120 5 図書館情報提供サービス推進等事業費 15,364 6 図書資料活用事業費 553
⑱図書館管理事務費	社	37,726	36,259	△ 1,467			36,259	図書館管理事務費 36,259
合 計		716,931	812,695	95,764	30,500	85,604	696,591	

平成24年度当初予算一覧表

教職員課

(一般会計)

(単位 千円)

事業名	項名	23年度 A	24年度 B	増減 C = B - A	財源内訳			内容
					国支出金	その他	一般財源	
①教職員人事 管理費	総	2,872	2,788	△ 84		手 147	2,641	人事管理事務費 教採募集要綱作成経費等
②教職員人事 企画管理費	総	180,867	191,119	10,252		手 2,547	188,572	1 技士等人件費 182,220 2 新規採用職員赴任旅費 5,878 3 教員人材確保事業費 1,487 4 教育職員免許システム管理費 1,534
③教員等選考 資格検査費	総	2,832	2,645	△ 187			2,645	教員採用選考検査等
④教員管理研修費	総	3,111	3,007	△ 104		手 4,008	▲ 1,001	1 一般研修会費 1,762 2 免許検定認定講習会費 1,245
⑤教員研修派遣費	総	11,190	11,190	0			11,190	1 現職教員大学院派遣費 10,829 2 司書教諭養成講習会費 361
⑥災害補償費	総	100	100	0			100	非常勤職員の公務災害
⑦小学校専科教員 等配置事業費	総	88,149	81,414	△ 6,735			81,414	1 小学校専科教員 72,284 2 教育相談支援教員(後補充) 3,871 3 小中学校課題対応講師 5,259
⑧少人数教育 推進事業費	総	143,590	145,438	1,848			145,438	1 少人数指導支援講師(小) 86,793 2新)小学校・学びサポート講師 27,701 3 少人数教育支援講師(中) 30,944
⑨学校パワーアップ 推進事業費	総	550	3,064	2,514			3,064	1 学校パワーアップ推進事業 350 2 退職教員等活用推進事業 2,714
⑩中1学級支援 事業費	総	38,716	23,230	△ 15,486			23,230	中1学級支援講師
学校支援事業	総	220,769	0	△ 220,769			0	(緊急雇用創出事業)
⑫学校事務管理費	総	438	350	△ 88			350	学校事務職員研修事務費
⑬小学校教職員費	小	210,244	203,755	△ 6,489			203,755	1 旅費 140,140 2 非常勤講師報酬 63,615
⑭中学校教職員費	中	189,762	188,494	△ 1,268			188,494	1 旅費 124,751 2 非常勤講師報酬 63,743
⑮高等学校 教職員費	高	354,018	349,329	△ 4,689			349,329	1 旅費 156,851 2 非常勤講師報酬 192,478
⑯特別支援学校 教職員費	特	78,113	78,310	197			78,310	1 旅費 52,310 2 非常勤講師報酬 26,000
合計		1,525,321	1,284,233	△ 241,088	0	6,702	1,277,531	

平成24年度当初予算一覧表

県立学校課

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	23年度A	24年度B	増減 C=B-A	財源内訳			内容
					国支出金	その他	一般財源	
1 学校教育事務管理費	総	5,964	5,380	△ 584			5,380	5,380
2 県立学校教育指導研究推進費	総	29,584	24,176	△ 5,408	補 6,000	繰入 8,929	9,247	・研究会等補助金 596 ・資源エネルギー教育推進事業 6,000 ・学校評議員事業 1,121 新・高校生郷土史・日本史学習試行事業 8,800 新・高校生ふるさと文学モデル教材作成活用事業 1,000 新・高校生とやま英語表現ハンドブック作成活用事業 6,489 ・産業教育審議会委員報酬 170
3 県立学校教員研修推進費	総	921	661	△ 260			661	・特別支援教育障害種別研修費 661
4 教員内地留学・海外研修	総	2,624	1,954	△ 670			1,954	1,954
5 進路指導推進費	総	11,529	10,422	△ 1,107		繰入 9,500	922	・進路指導推進費 88 ・学びの体験オープンハイスクール 834 ・就職支援アドバイザー配置事業 9,500
6 特別支援教育振興費	総	63,908	74,744	10,836	委 31,230 補 500	繰入 19,000	24,014	・特別支援教育啓発推進事業 こまどり支援学校設備補助金 145 介助員賃金(生活介助員3校6人) 6,821 ・特別支援学校インターンシップ推進事業 989 ・特別支援学校ふれあい交流活動事業 483 ・特別支援学校訪問教育費 877 ・特別支援学校ICT化モデル推進事業 31,230 ・特別支援学校医療的ケア体制整備事業 11,380 ・富山型ディサービス・特別支援学校連携事業 500 ・スタディ・メイトサポート事業 1,019 ・特別支援学校就労支援事業 16,000 ・富山県特別支援教育総合推進事業 1,500 ・高等学校特別支援教育推進事業 3,000 新・学齢超過障害者への訪問教育実施事業 800
7 障害のある子どものための就学指導推進費	総	630	534	△ 96			534	・障害のある子どものための就学指導推進費 巡回就学相談 336 親子体験入学 198
8 教育研究団体助成費	総	9,030	9,030	0			9,030	・教育研究団体補助 教育会外6団体 9,030
9 とやまの県立高等学校及び特別支援学校元 気創造事業	総	25,000	23,000	△ 2,000			23,000	
10 国際理解教育推進事業費	総	188,681	191,764	3,083	委 3,151		188,613	・外国語指導助手配置 187,364 新・とやまの高校グローバル人材育成促進事業 4,400
11 奨学資金特別会計繰出金	総	12,627	21,844	9,217			21,844	
12 教育ネット利用事業費	総	28,350	40,270	11,920		繰入 22,610	17,660	・教育NOC保守等 17,660 ・システム開発等 22,610
13 教師力向上支援事業	総	7,000	7,000	0		繰入 7,000	0	・教師力向上支援事業 4,000 ・教師の学び支援塾事業 3,000
14 県立学校教育振興計画推進費	総	2,000	13,100	11,100			13,100	・教育振興計画推進費 1,600 新・高大連携未来を拓く人材育成事業 1,500 新・総合スポーツセンター整備モデル事業費 10,000
15 高等学校入学者選抜費	高	9,400	8,972	△ 428		手 18,799	△ 9,827	
16 高等学校授業料等収納事務費	高	3,401	3,401	0			3,401	
17 定時制通信制教育振興費	高	1,233	1,194	△ 39			1,194	・教科書の給与 1,194
18 定時制通信制教育修学奨励費	高	688	688	0			688	・修学奨励金の貸与 688
19 産業教育振興費	高	689	654	△ 35			654	
20 高校生インターンシップ制度推進事業	高	521	415	△ 106			415	
21 通信教育費	高	2,777	2,597	△ 180	負 1,656		941	・通信制教育運営費 1,972 ・教科書学習書給与 625
22 特別支援教育就学奨励費	特	126,717	120,458	△ 6,259	負 60,016	繰入 425	60,017	
23 特別支援学校通学運営費	特	175,242	110,265	△ 64,977			110,265	・通学バス借上 ・通学バス運行委託
24 高等学校生徒海外派遣事業費	社	12,730	12,730	0		負 3,715 財運 928 繰入 8,087	0	
25 中高生子育てふれあい体験事業費	社	2,000	500	△ 1,500			500	500
26 明日のとやま教育創造基金運用事業費	総	189	29	△ 160		財運 29		明日のとやま教育創造基金運用益
27 高校生修学支援基金積立事業	総	49	260	211		財運 260	0	高校生修学支援基金運用益
一般会計 計		723,484	686,042	△ 37,442	102,553	99,282	484,207	

(特別会計)

奨学資金貸付金	148,653	148,408	△ 245		貸 98,709 繰 27,020 雑 2,828	19,851	・奨学資金貸付金
高校奨学資金貸付金	93,539	92,893	△ 646	補 44,270	貸 17,071 繰 12,809 雑 130 入 16,620	1,993	・高校奨学資金貸付金
特別会計 計	242,192	241,301	△ 891	44,270	175,187	21,844	

平成24年度当初予算一覧表

小中学校課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	23年度 A	24年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
① 教育指導研究推進費	総	50,346	50,871	525	委 29,622 補 4,000		17,249	・ とやま型学力向上総合支援事業 14,940 ・ 道徳教育総合支援事業 12,880 ・ 外国人・帰国児童生徒教育研究事業 109 ・ 小中学校授業力向上対策事業費 1,200 ・ 理科支援員等配置事業 16,742 ・ 新) 幼・保・小学びをつなぐ調査研究事業費 1,000 ・ 新) エネルギーに関する教育支援事業費 4,000
② 教員研修推進費	総	6,903	6,558	△345			6,558	・ 中堅教員研修 515 ・ 初任教員研修 2,682 ・ 6年次研修 85 ・ 県単教員研修推進費 3,276
③ 生徒指導推進費	総	155,956	163,758	7,802	委 18,276 補 44,760	入 6,650	94,072	・ 不登校児童生徒対策事業費 14,452 ・ 教員カウンセラー養成事業 512 ・ スクールカウンセラー配置事業費 119,836 ・ 生徒育成サポート事業 533 ・ 拡) いじめ総合対策事業 28,195 ・ 人権教育研究推進事業費 230
④ 地域連携教育推進事業費	総	17,285	17,328	43			17,328	・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 17,328
⑤ 教科用図書採択費	総	426	426	0			426	・ 教科書採択事務費 426
⑥ 幼児教育振興費	総	3,509	5,268	1,759		入 1,791	3,477	・ 幼児教育研究推進費 273 ・ 公立幼稚園等保育料軽減事業 4,995
⑦ 教育コミュニティー再生事業費	総	1,895	1,895	0			1,895	・ 学びのアシスト推進事業 1,301 ・ 心のサポーター派遣事業 594
⑧ 要保護・準要保護児童生徒医療費等補助事業費	総	200	5,044	4,844	補 50	入 4,844	150	・ 要保護・準要保護児童生徒に対する扶助費等 5,044
⑨ 小中学校事務管理費	総	3,747	3,503	△244			3,503	・ 教育指導事務費 3,503
⑩ 恩給及び退職年金費	総	188,611	140,443	△48,168			140,443	・ 恩給及び扶助料の支給 140,443
⑪ 教職員厚生費	総	38,750	37,970	△780			37,970	・ 公立学校共済組合富山支部福利厚生事業補助 37,970
⑫ 教職員健康管理費	総	33,078	33,531	453			33,531	・ 教職員の結核健診 1,939 ・ 教職員の生活習慣病予防健診 28,616 ・ 教職員の労働安全衛生研修等 2,426 ・ 教職員のメンタルヘルスケア 550
⑬ 被服等貸与費	総	6,689	6,422	△267			6,422	・ 被服等貸与 6,422
⑭ 教職員住宅維持管理費	総	100	1,066	966			1,066	・ 教職員住宅維持管理 1,066
⑮ 公立学校共済組合富山支部負担金	総	45,728	44,018	△1,710			44,018	・ 本部・支部事務費及び役職員基礎年金拠出金 44,018
⑯ 富山県教職員厚生会補助金	総	6,439	2,844	△3,595			2,844	・ 富山県教職員厚生会福利厚生事業補助 2,844
⑰ 教職員立山保養所維持管理費	総	124,094	127,701	3,607			127,701	・ 割賦購入費、固定資産税、分担金等 127,701
⑱ 教職員富山宿泊所建設負担金	総	51,363	1,473	△49,890			1,473	・ 施設修繕費補助 1,473
⑲ 教職員厚生事務費	総	5,110	4,911	△199			4,911	・ 教職員福利厚生事務費 4,911
合 計		740,229	655,030	△85,199	96,708	13,285	545,037	

平成24年度当初予算一覧表

スポーツ・保健課
(一般会計)

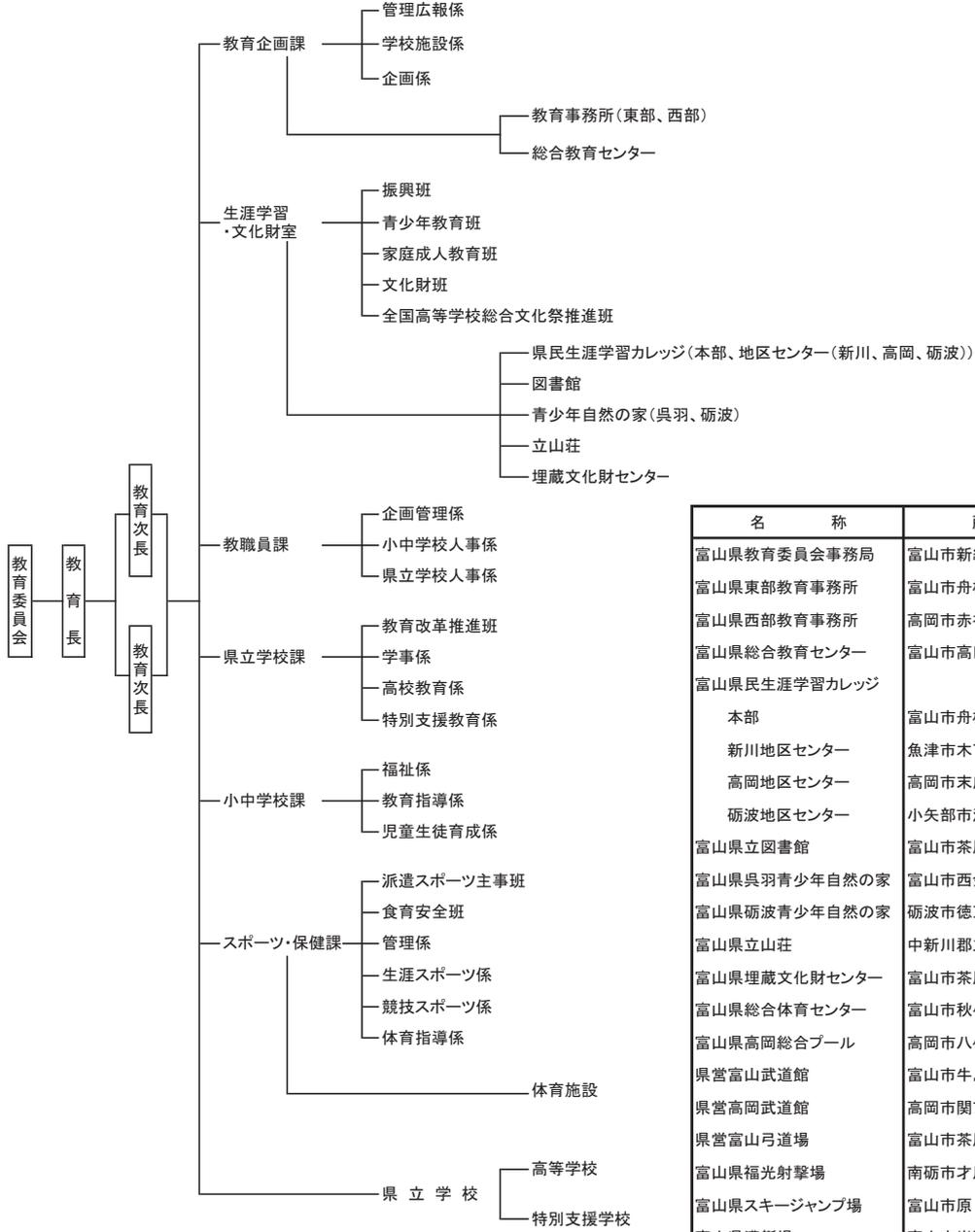
(単位：千円)

事業名	項名	23年度 予算額 A	24年度 予算額 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容	
					国支出金	その他	一般財源		
①スポーツ振興事務管理費	保	12,554	11,927	△ 627		雑 1,615	10,312	1 県立学校管理者賠償責任保険加入 1,852 2 学校体育指導費(教員研修) 1,339 3 児童生徒の体力運動能力調査 648 4 学校体育施設開放促進費 5,786	
②学校体育指導費	保	18,057	19,725	1,668	委 3,085		16,640	1 新)新スポーツエキスパート活用推進事業 16,640 2 地域スポーツ人材の活用実践支援(国委)小学校へ派遣 1,633 3 新)武道・ダンス指導推進事業(国委)中学校へ派遣 1,452	
③とやま元気っ子育成推進事業費	保	21,618	17,372	△ 4,246		入 13,872	3,500	1 体力つくりノート 3,500 2 「とやま元気っ子」育成事業 <雇用創出基金事業> 13,872	
④県民スポーツ振興費	保	27,122	23,574	△ 3,548		雑入 3,400 900	19,274	1 生涯スポーツ振興事業補助金 14,401 2 スポーツ普及事業 9,173 ・元気とやまウォークラリー開催補助金 (1,900) ・元気とやまスポレク推進事業 (4,300)	
⑤スポーツ行事奨励費	保	26,413	24,674	△ 1,739			24,674	1 社会体育団体全国大会参加等激励費 8,100 2 元気とやまスポーツ懇話会開催費 634 3 富山県スポーツフェスタ運営費補助金 12,200 4 県駅伝競走大会運営費補助金 2,700	
⑥国際スポーツ交流事業費	保	3,400	3,235	△ 165			3,235	1 環日本海インターハイ選手団派遣費(中国遼寧省開催)	
⑦国民体育大会費	保	71,332	62,198	△ 9,134			62,198	1 国民体育大会への派遣費等(本国体 岐阜県開催) 40,163 2 北信越国体への派遣等(福井県開催) 18,792	
⑧競技力向上等推進事業費	保	450,969	494,027	43,058	補 6,508	入 70,241 運 26,062 寄 20,600	370,616	1 中体連、高体連補助金 31,515 2 社会体育振興事業県体協補助金 58,505 3 県体育協会運営費補助金 22,467 4 競技力向上等推進事業補助金等 ・ 払)駅伝、サッカー、野球強化補助金等 (21,000) ・ 元気とやまスポーツ道場開催事業 (18,000) ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 (3,000) ・ 未来のアスリート発掘事業 (5,000) 5 スポーツ医・科学的サポート推進事業 <一部雇用創出基金事業> 11,765 6 ・トップアスリート育成事業 1,000 7 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 10,000 8 新)平成24年度全国高校総体富山県実行委員会補助金等 <一部雇用創出基金事業> 91,737 9 新)平成24年度全国中学校スキー大会実行委員会補助金 10,000 10 元気とやまスポーツ応援基金積立 21,850	
⑨元気とやまスポーツ大賞費	保	911	840	△ 71			840	元気とやまスポーツ大賞等の授与	
⑩総合型地域スポーツクラブ育成推進費	保	20,950	5,365	△ 15,585		雑入 4,372 993		広域スポーツセンター事業費	
⑪体育施設維持管理費	保	859	816	△ 43			816	ジャンプ場借地料 等	
⑫県営体育施設整備管理費	保	559,959	567,194	7,235		使 80,000 雑 16,827	470,367	指定管理料(10施設)等	
⑬スポーツ施設リフレッシュ事業	保	132,059	7,945	△ 124,114			7,945	県営体育施設のリフレッシュ工事等	
⑭定時制高等学校夜間給食充実費	高	7,955	7,615	△ 340			7,615	外部調理方式による定時制高校夜間給食の実施	
⑮学校給食等管理指導費	保	2,000	4,000	2,000	委 4,000			1 栄養教諭を中核とした食育推進事業(国委) 2,000 2 新)学校給食モニタリング事業(国委) 2,000	
⑯学校保健管理指導費	保	114,830	111,401	△ 3,429	委 2,834		108,567	1 県立学校児童生徒等の健康診断費 31,303 2 学校環境衛生費 11,251 3 学校医等配置費 62,483 4 学校保健振興費 6,364 ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 (1,056) ・新)学校保健課題解決支援事業(国委) (834) ・新)放射線に係る専門家派遣事業(国委) (2,000)	
⑰学校安全対策費	保	134,008	131,086	△ 2,922	補委 880 5,000	雑負 80,000 34,398	10,808	1 学校安全対策推進事業費 6,760 ・スクールガードリーダー活動費補助金(市町村補助) (1,760) ・新)実践的防災教育総合支援事業(国委) (5,000) 2 スポーツ振興センター災害共済費 124,326	
⑱食育推進事務費	保	1,283	1,219	△ 64			1,219	食育推進事務費	
⑲保健安全事務費	保	2,394	2,274	△ 120			2,274	保健安全事務費	
計		1,608,673	1,496,487	△ 112,186		22,307	353,280	1,120,900	

富山県教育委員会の機構

(平成24年4月1日現在)

教育委員会事務局
所在地 富山市新総曲輪1-7
(〒930-8501)
電話 (076)431-4111



名 称	所 在 地	電 話
富山県教育委員会事務局	富山市新総曲輪1-7	(076)431-4111
富山県東部教育事務所	富山市舟橋北町4-19	(076)441-6166
富山県西部教育事務所	高岡市赤祖父211	(0766)21-9411
富山県総合教育センター	富山市高田525	(076)444-6161
富山県民生涯学習カレッジ		
本部	富山市舟橋北町7-1	(076)441-8401
新川地区センター	魚津市木下新144	(0765)22-4001
高岡地区センター	高岡市末広町1-7	(0766)22-5787
砺波地区センター	小矢部市清水95-1	(0766)61-2020
富山県立図書館	富山市茶屋町206-3	(076)436-0178
富山県呉羽青少年自然の家	富山市西金屋字長尾8194	(076)434-1908
富山県砺波青少年自然の家	砺波市徳万字赤坂17-5	(0763)37-2002
富山県立山荘	中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂	(076)442-3535
富山県埋蔵文化財センター	富山市茶屋町206-3	(076)434-2814
富山県総合体育センター	富山市秋ヶ島183	(076)429-5455
富山県高岡総合プール	高岡市八ヶ88-1	(0766)28-1166
県営富山武道館	富山市牛島町2-10	(076)431-0170
県営高岡武道館	高岡市関72	(0766)24-1438
県営富山弓道場	富山市茶屋町字山の下43-1	(076)434-3873
富山県福光射撃場	南砺市才川七	(0763)55-1938
富山県スキージャンプ場	富山市原	(076)482-1311
富山県漕艇場	富山市岩稲20-1	(076)485-2104
富山県上市カヌー競技場	中新川郡上市町千石2-2	(076)473-3223
富山県西部体育センター	砺波市柳瀬241	(0763)33-3412

本重点施策のURL

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3000/kj00001017.html

